

栃木県立博物館

年報

令和4年度（第41号）

CONTENTS

I 事業の概要

1	調査研究	1
2	博物館資料の収集	7
3	館蔵資料の貸し付け	9
4	企画展	17
5	テーマ展	17
6	ロビー展示、トピック展示、キッズ展示	19
7	普及教育事業実施状況	20
8	令和4年度 栃木県立博物館 催し物一覧	43

II 諸統計

1	令和4年度入館者統計	45
2	アンケート調査による入館者の実態	51

III 予算

1	令和4年度歳入状況	52
2	令和4年度歳出予算	53

IV 組織・事務分掌

1	令和4年度栃木県立博物館の組織図	54
2	栃木県立博物館協議会委員名簿	55
3	栃木県立博物館調査研究協力員名簿	55
4	栃木県立博物館ボランティア	57

V	利用案内	58
---	------	----

注) 会期及び期日の表記で年の記載のないものについては当該年度とする

I 事業の概要(令和 4(2022)年度)

1 調査研究

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	学芸部長 脊椎動物担当 林 光武	前年度に引き続き、宇都宮市においてトウキョウサンショウウオの保全対策の検証調査をグリーントラストうつのみやなどと共同で実施した。その調査データの一部である、アメリカザリガニの駆除データを当館研究紀要に公表した。また、当館でかつて開催されていた自然史セミナーの記録を同じく研究紀要に掲載した。

－人文系－

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	主任研究員 考古担当 島田 佐智夫	<p>考古担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、開館 40 周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」では考古分野の担当として、瓦を中心とした県内外の資料の展示・図録執筆などを行った。また、冬季テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」では主担当として展示・リーフレットの執筆などを行った。</p> <p>普及教育事業としては、館内では3D むり絵のワークショップ、友の会[㊤]講座を行った。館外では計4回の移動講座(那須町立図書館、小川公民館、しもつけ風土記の丘資料館にて「土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおりづくり」と題したワークショップ、しもつけ風土記の丘資料館にて「縄文時代のくらし」と題した講座)を実施した。</p> <p>調査・研究としては、再来年度の考古分野の企画展に向けて県内の埴輪についての調査を開始した。</p>
	学芸企画推進員 考古担当 中山 真理	<p>開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」において、展示に関わり、考古分野の図録執筆を行った。関連イベントとしては、とっておき見どころ解説や「古代瓦の3D むり絵」を行った。また、人文系テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」を副担当として展示の補助を行った。</p> <p>市町連携事業では、那須町立図書館、那珂川町小川公民館、しもつけ風土記の丘資料館にて「土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおりづくり」の補助を行った。</p> <p>調査・研究としては、下野市横塚古墳出土の人物埴輪について調査し、「資料紹介－横塚古墳出土の人物埴輪について－」を当館研究紀要第40号に掲載した。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
歴史	主任研究員 歴史(中世)担当 山本 享史	<p>歴史(中世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めたほか、人文系展示に係る資料調査、展示作業の補佐にあたった。</p> <p>開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」では主担当として企画・運営にあたり、図録執筆などを行った。また、常設展示室において、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」関連の資料も展示した。</p> <p>普及活動として、「源頼朝と北条氏」「8代執権北条時宗と元寇」「後醍醐天皇、悪党を使って幕府を討つ～幕府軍としての宇都宮公綱の活躍～」「鎌倉幕府の滅亡～足利尊氏の寝返りと新田義貞、鎌倉へ攻め入る～」「鎌倉殿源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡」「中世宇都宮氏の信仰と文化～東大寺の再興、百人一首の成立とのかかわり～」「唐沢山城と鑊阿寺」「承久の乱と中世長沼氏の活躍」などをテーマに講演・講座を実施した。</p>
	特別研究員 歴史(近世)担当 飯塚 真史	<p>歴史(近世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めた。</p> <p>開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」では副担当として企画・運営にあたり、図録執筆などをおこなった。</p> <p>普及教育事業としては、令和4年度真岡市歴史講座において「鬼怒川の水運」、令和4年度那須烏山市公民館講座なすからサロンにおいて「那珂川の水運」などのテーマについて講座を実施した。</p> <p>調査・研究としては、宮内公文書館と共催の令和5年度企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」に係る調査研究・資料調査を行った。</p>
	主任研究員 歴史(近現代) 担当 小柳 真弓	<p>歴史(近現代)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応したほか、寄贈資料受入れに係る整理・調査などを行った。今年度は4件 189点の資料を受け入れている。また、戦争関連資料の調査や収集も積極的に進めた。</p> <p>展示では、開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の資料調査・展示業務を補佐したほか、冬季テーマ展として「戦争の“記憶”を引き継ぐ」の企画・運営も担当し、過去十数年間に受け入れた寄贈資料を公開した。</p> <p>普及教育事業としては、宇都宮市豊郷生涯学習センター主催の講座で「今、語り継ぐ 荒井退造の事績」と題して当館所蔵資料を活用した講演を行った。荒井退造の事績については、映画「島守の塔」の公開・上映と前後して各種メディアからの画像利用申請に対応したほか、脚本家らとともに座談会に参加するなどした。</p> <p>調査研究としては、宮内公文書館と共催の令和5年度企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」に係る調査研究・資料調査を進めた。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
	技幹兼人文課長 民俗(有形)担当 篠崎 茂雄	<p>民俗担当としてレファレンスの対応にあたった。展示では、テーマ展「栃木の平野の暮らし」を実施し、第132回企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」と「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」を補佐した。また、令和5年度実施予定の宮内公文書館との共同企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」の開催に向けて調査研究、資料調査、宮内庁と連絡調整を行った。</p> <p>普及教育事業としては、栃木県シルバー大学校で栃木の方言、真岡北陵高等学校で昔の暮らし(回想法)、下野市で民俗文化財と昭和の暮らしに関する講座を行った。他に令和の御大礼や郷土料理について講演した。また「鹿沼組子」「奈佐原文楽」「日光弥生祭付祭家体献備行事」の映像記録を監修した。</p> <p>さらに「箕」、「小倉織(足利小倉)」、「しもつかれ」に関する調査研究に参画し、足利市文化専門委員会、那須烏山市文化財保護審議会、とちぎの食文化調査研究委員会などの委員をつとめた。天命鋳物伝承保存会に対しては、「佐野天明鋳物の生産用具」の文化財指定に向けて現地指導にあたった。</p>
民 俗	主任研究員 民俗(無形)担当 宮田 妙子	<p>民俗分野の各種レファレンスに対応し、必要に応じて随時資料調査等を行った。</p> <p>展示関連では、第132回企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」、テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」、移動博物館「ちょっと昔のおもちゃ」(宇都宮市立中央図書館)を主担当し、関連事業を含めた企画、運営、図録やリーフレットの執筆等をした。また、テーマ展「栃木の平野の暮らし 稲作」を補佐した。</p> <p>館外の教育普及事業としては、栃木の民間信仰に関する講座を下野市、宇都宮市で行った。また、各種の関連団体と協働や連携をし、事業の実施または補助をした。ほか、映像記録「鹿沼組子」、「奈佐原文楽」、「日光弥生祭付祭家体献備行事」の監修、新データベースの構築に係る調整等をした。</p> <p>調査研究に関しては、企画展「異界」開催中に募集した「異界」の体験談をまとめ、分析し、その成果の一部を下野民俗研究会大会において口頭発表するとともに、当館研究紀要第40号(人文)に論文を執筆した。</p>
	学芸企画推進員 民俗担当 佐藤 光弘	<p>展示関連では、第132回企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」、テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」において、展示を補佐した。また、テーマ展「栃木の平野の暮らし 稲作」では、副担当として展示の一部を担当した。</p> <p>地域移動博物館では、宇都宮市立中央図書館での展示「ちょっと昔のおもちゃ」を補佐した。</p> <p>調査研究では、今年度各企画展、テーマ展に向けて、異界にまつわる民俗・昔の道具・栃木の稲作についての調査研究を進めた。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
美術 工 芸	主任 美術工芸担当 深沢 麻亜沙	<p>美術工芸分野や資料保存に関する各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、開館 40 周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の主担当として企画・運営にあたり、図録執筆や会期中の各種講座などを行った。また、テーマ展「絵の中に集まる愛すべきおじさんたち」を副担当として実施した。</p> <p>普及教育事業では大田原市や福島県立博物館ほかで出前講座等を行った。</p> <p>調査研究としては、県内外に伝わる近世以前の絵画や彫刻の調査撮影を行ったほか、科学研究費補助金(基盤研究(B))「背後世界との関係を媒介する仏像の研究—納入品と立地に着目して」(研究代表者:早稲田大学教授川瀬由照)の研究分担者として調査に参加した。当館研究紀要第 40 号(人文)に論文を執筆した。仏教芸術学会で発表を行った。</p>
	学芸企画推進員 美術工芸担当 久野 華歩	<p>テーマ展「絵の中に集まる愛すべきおじさんたち」を主担当として実施し、リーフレットの作成及び会期中の関連行事「展示解説」(2回)・「学芸員とっておき講座」を行った。開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」では、展示に関わり、図録執筆及び会期中の関連行事として、「とっておき見どころ解説」と「古代瓦の3Dぬり絵」を行った。</p> <p>調査研究としては、県内の美術資料に関する調査及び写真撮影の補助を行ったほか、「木村姓時代の小泉斐と水戸藩士たちの交遊」(『歴史と文化』第 31号、栃木県歴史文化研究会)を執筆した。</p>

—自然系—

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
地 学	主任研究員 古生物担当 河野 重範	<p>第 133 回企画展「アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～」では、主担当としてアンモナイトと当時の海を生きた古生物について詳しく紹介した。また、那須烏山市内で発見されたセイウチ化石についてトピック展示を行った。</p> <p>栃木県内外に分布する地層や化石の調査を行った。県版レッドデータブック改訂事業では、地形・地質に関する調査を行うとともに第4次レッドリストをとりまとめた。那珂川町産大型フジツボ化石について、当館研究紀要—自然—第40号に報告した。那須烏山市ジオパーク構想については専門的見地から助言を行った。</p>
	主任研究員 岩石・鉱物担当 吉田 貴洋	<p>展示では、地域移動博物館「鉱物教室～あなたの好物 どの鉱物！？」、ロビー展示「誕生石とその原石たち」を担当した。観察会「たんぼ物語～土ってすごイネ～」、講座「火山灰は宝石箱」を行った。</p> <p>次年度のテーマ展に向けて、鬼怒川、那珂川の地形や、河原の石について調査した。</p> <p>県版レッドデータブック改訂事業の一環として、県内の地形地質調査を行い、第4次レッドリストをまとめた。</p>
	学芸企画推進員 地学担当 布川 嘉英	<p>第 133 回企画展「アンモナイトの秘密 ～太古の海の不思議な生き物～」の副担当を務め、図録の修正・一部執筆ならびに展示作業を行った。また小山市博物館において地域移動博「鉱物教室 ～あなたの好物どの鉱物？～」の展示作業補佐、並びに移動講座「火山灰は宝石箱」を行った。</p> <p>過去に採掘されていた徳次郎石について現地調査を行い、2022 年度研究会活動報告書に「栃木県から産出する岩石および石材」を共同執筆した</p> <p>県版レッドデータブック改訂事業の一環として、リストアップされている対象箇所を随時調査し、現状の確認を行った。</p>
植 物	自然課長 維管束植物担当 星 直斗	<p>栃木県内に分布する維管束植物の資料収集、整理、調査研究を行った。</p> <p>県版レッドリスト改訂事業では佐野市、日光市でホソエカエデ、宇都宮市でコキンバイザサ、那須塩原市でニョボウチドリ生育調査や分布調査を行った。これまでに収集された維管束植物や植物群落の分布情報等について整理し、レッドリスト 2023 にまとめた。那珂川水系地域の自然学術総合調査の一環として、博物館ボランティアと共に鷲子山、松倉山で維管束植物の分布調査を行った。また、県内各地でアメリカオニアザミ、オオフサモ等の外来植物の分布調査を行った。</p> <p>外来植物の分布調査の成果等を生かして、テーマ展「いま知ってほしい栃木の外来生物」では展示の一部を担当し、解説書の一部を執筆した。</p>
	研究員 維管束植物を除く 植物・菌類担当 山本 航平	<p>主に真菌類の資料の収集・整理作業を行った。那珂川水系地域の自然学術総合調査に関連して那須町、那須塩原市、茂木町で調査を行った。また、県版レッドリスト改訂事業の一環として、主に真菌類、地衣類、蘚苔類、藻類の調査を日光市、塩谷町、鹿沼市等で行い、これまでに得られた分布情報等について整理し、レッドリスト 2023 にまとめた。</p> <p>テーマ展「地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～」を担当した。また、地域移動博物館「きのこのロンド」(那須野が原博物館)と6件の講座・観察会を担当した。</p> <p>科研費助成事業(課題番号 22K15180)の代表者として関連研究を実施した。</p>
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 猪狩 あさ	<p>維管束植物の希少種標本や宇都宮高校コレクション等の資料整理を行った。また、約 2,000 点の植物標本を配架した。</p> <p>県版レッドリスト掲載種、コキンバイザサの生育環境の調査を行った。</p> <p>企画展やテーマ展、移動博物館の展示作業や観察会「スマレをさがそう！」「キノコの観察会」の補助的業務を行った。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
植物	学芸企画推進員 植物・菌類担当 三宅 晶子	<p>県版レッドリスト改訂事業に関連し、調査データの整理と、維管束植物の標本作製(約 40 点)及び配架(約 200 点)を行った。神山コレクションの維管束植物(約 3,000 点)及び蘚苔類(約 10,500 点)の資料整理を行った。</p> <p>レッドリスト掲載種、ホソエカエデの分布調査を佐野市根本山で行った。</p> <p>この他、自然系展示作業や「スマレの観察会」「ナスヒオウギアヤマ鑑賞会」の補助的業務を行った。</p>
	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	<p>栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、昆虫分野の調査や取りまとめ、リストの改訂を行い、3 月に改訂版リストが公表された。外来種についても、標本の収集やデータの整理を行った。</p> <p>当館の収蔵資料に関しては、ゲンゴロウ科やハムシ科などの整理を重点的にを行い、データベース化を進め、ゲンゴロウ科についてはおおむね作業が終了した。</p> <p>教育普及活動としては、地域移動博物館での展示や各種の講座や観察会を行った。</p> <p>那珂川水系地域の自然学術総合調査については、鷲子山と松倉山で調査を行った。</p>
動物	主任研究員 昆虫以外の 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	<p>昆虫以外の無脊椎動物の分布調査、標本の収集・整理、教育普及活動として地域移動博物館の展示や、各種の講座や観察会を行った。</p> <p>テーマ展「ダンゴムシ」、テーマ展「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ」、地域移動博物館「貝づくし！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～」、地域移動博物館「そうです、そうなんです。あなたの大好きなアノ寿司ネタの貝です。」を担当し、テーマ展「いま知って欲しい栃木の外来生物」の展示の一部を担当した。</p> <p>県版レッドリスト改訂事業に関連して、博物館ボランティア等とともに陸産貝類や土壌動物などの分布調査を行い、分布等の情報を取りまとめ、リストの改訂を行った。また、那珂川水系地域の自然学術総合調査の一環として、那須烏山市、那珂川町、那須塩原市、大田原市の 4 地点で調査を行った。</p> <p>収蔵資料に関しては、ミズや貝類、カマアシムシなどの整理を重点的に行った。</p>
動物	主任 脊椎動物担当 小笠原 佑	<p>栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理や、自動撮影カメラを用いた定点調査を行った。</p> <p>展示では、テーマ展「いま知ってほしい栃木の外来生物」の一部、地域移動博物館「いきものホネホネ展—ホネから見える動物のくらし—」を担当した。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 井上 晃一	<p>栃木県内の哺乳類および鳥類の斃死体収集を行い、過去に収集され、冷凍保存されていた中・大型哺乳類の死体を骨格標本化する作業を行った。また、テーマ展「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ～」の展示補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 永嶋 宏行	<p>栃木県内に分布する昆虫の収集及び調査を行った。</p> <p>収蔵資料のゾウムシ科の標本整理やコメツキムシ科の収蔵資料のデータベース化を行った。また、新データベースへのデータ移行に伴い、データの整理や修正等を行った。昆虫類のタイプ標本については、データベースへの掲載を目的として標本写真の撮影を行った。</p> <p>テーマ展「いま知ってほしい栃木の外来生物」では、ポスター作成や展示準備、展示作業を行った。地域移動博物館では、展示準備及び展示作業を行った。講座「昆虫標本を作ろう」では、講座で使用する標本の準備や当日の補助業務を行った。各観察会では、事前準備や参加者への解説等を行った。</p>

2 博物館資料の収集

(1) 購入資料

—人文系—

歴史部門

番号	資料名	数量	制作年代
1	奥羽御巡幸日光山御巡覧之図	3枚続	明治9年(1876)
2	御巡幸沿道栃木県管内略図	1点	明治14年(1881)
3	古河鋳業会社日光電気精銅所事業要覧	1点	大正7年(1926)
4	ツーリスト 第21年第8号 通巻155号	1冊	昭和8年(1933)
5	昭和十一年度記念祭 日光電気精銅所	1冊	昭和11年(1936)
6	近代戦争関連資料	54点	明治～昭和

—自然系—

動物部門

番号	資料名	数量(点)	産地	備考
1	テナガエビ	1		レプリカ
2	スジエビ	1		レプリカ
3	バナメイエビ	1		レプリカ
4	ウシエビ	1		レプリカ
5	ホッコクアカエビ	1		レプリカ

(2) 寄贈資料

—人文系—

歴史部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	近代教育に関する資料	43点	藤田 好三氏
2	足利織物サンプル	2点	西形 和子氏
3	品川貞之進関係資料	3点	品川 貞之氏
4	竹島誓蔵・栄関係資料	141点	竹島 妙子氏
5	年中行事図屏風 縣六石筆	1点	小澤 武史氏

考古部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	尖頭器(那須町内出土)	1点	三森 房義氏
2	弥生土器(日光市中小代A遺跡出土)	1点	鹿野 廣之氏

美術工芸部門

番号	資料名	数量	寄贈者名
1	春秋富士図 戸田忠寛筆	1幅	故 戸田 忠邦氏
2	風芙蓉図 戸田忠翰筆	1幅	故 戸田 忠邦氏

－自然系－

地学部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	産地
1	足尾銅山の鉱石標本	20	長野 亮一氏	栃木県 足尾銅山産

動物部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	備考
1	キンケイ、ギンケイ	1	茂田 久美氏	
2	ココノオビアルマジロ	1	加藤 明氏	
3	オコジョ	1	大久保 利雄氏	

(3)標本及び複製品等作製(委託作製資料)

－自然系－

動物部門

番号	資料名	数量(点)	備考
1	動物剥製標本	4	

(4)採集資料

－自然系－

番号	資料名	数量(点)	備考
1	維管束植物	781	さく葉標本
2	地衣類	214	乾燥標本
3	菌類	101	凍結乾燥標本
4	哺乳類	29	仮剥製、骨格標本
5	鳥類	32	仮剥製
6	爬虫類	14	液浸標本
7	両生類	19	液浸標本
8	魚類	95	液浸標本
9	昆虫類	3,829	乾燥標本
10	甲殻類	217	液浸標本
11	貝類	342	乾燥標本、液浸標本
12	環形動物(ミミズ類)	398	液浸標本
13	化石	3	県内外の化石

3 館蔵資料の貸し付け

—人文系—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	鉄製品(下石橋愛宕塚古墳出土)3点、須恵器(下石橋愛宕塚古墳出土)1点、土師器(薬師寺南遺跡出土)20点、須恵器(柴工業団地内遺跡出土)1点、須恵器(薬師寺南遺跡出土)1点	26	下野市教育委員会	常設展への展示
			4月1日～令和5年3月31日	
2	古河足尾銅山写真帖(明治28年)1点、古河足尾銅山写真帖(明治32年)1点	2	佐野市郷土博物館	佐野市郷土博物館の第75回企画展「佐野の近代化と田中正造」への展示
			4月13日～6月30日	
3	下野市柴工業団地内遺跡出土弥生土器2点(報告書第62図2・第64図1・実測図添付)	2	下野市教育委員会	下野市立しもつけ風土記の丘資料館の企画展への展示
			5月20日～9月8日	
4	令和3年度テーマ展「生誕140年 野口雨情～童心の詩人と終焉の地・宇都宮～」使用のパネル14点	14	宇都宮市立城山中学校	宇都宮市立城山中学校の展示コーナー「城山ギャラリー」への展示
			5月27日～8月31日	
5	戊辰戦争宇都宮城攻防図(複製)	1	福島県立博物館・京都文化博物館	福島県立博物館・京都文化博物館「新撰組展2022—史料から辿る足跡」への展示
			7月9日～12月9日	
6	「渡辺清絵日記」ドブルス1点、むしろ1点、飼葉桶1点、こえびしゃく1点、フリオケ2点、俵編み1点、ムシロ編み1点、鋸鎌1点、木の葉さらいかご1点、ひろは1点、ねぎりよき1点、鞍1点	13	さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館—	企画展「奇跡の渡辺清絵日記」への展示
			8月16日～12月24日	
7	「海岸御固泰平鑑」1点、「近世正義人名像伝」1点、「戊辰戦争絵巻」1点、「戊辰戦記画巻縮写錦之御旗」1点、エンフィールド銃1点、スペンサー銃(歩兵銃)1点、銃弾3点、肩印2点、陣羽織1点、四斤山砲復元模型1点	13	芳賀町総合情報館	芳賀町総合情報館企画展「幕末維新期の芳賀町」への展示
			8月26日～10月25日	
8	薬師寺南遺跡出土甗1点	1	佐野市郷土博物館	企画展「古代三叢山周辺の生産遺跡と役所・寺院」への展示
			9月1日～12月9日	
9	吾妻鏡巻九1点	1	宇都宮市教育委員会	企画展「鎌倉殿と宇都宮氏」への展示
			9月1日～11月30日	
10	徳川家康像、東照宮祭礼絵巻、日光山御神忌御用掛御役人附、日光諸家御代拝記、日光道中絵図(巻八)、日光御山之絵図、日光山志(巻一・巻五)、日光巡拝図誌(巻一・巻二)、日光駅路里数之表、江戸より日光参詣道中図、日光道中細見図13点	13	館林市教育委員会	特別展「徳川ゆかりの道—日光脇往還をゆく」への展示
			9月21日～11月30日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
11	何耕地遺跡出土品打製石斧2点、磨製石斧2点 石皿2点 縄文土器1点	7	那須町	常設展への展示
			10月1日～令和5年9月30日	
12	弥生土器(南御山遺跡出土)3点		福島県立博物館	常設展への展示
			10月1日～令和5年9月30日	
13	会津若松・江戸道中記、会津中街道絵巻、陸奥盛岡道中記、旅行用心集、奥州街道名所記、東講商人鑑、奥羽永慶軍記(第二十)7点	7	大田原市教育委員会	企画展「奥州道中－大田原の街道と宿場－」への展示
			10月18日～令和5年1月20日	
14	鉄剣(山崎1号墳出土)1点 管玉(山崎1号墳出土)2点、土師器台付甕(山崎1号墳出土)1点、土師器埴(山崎1号墳出土)1点、土師器高坏(山崎1号墳出土)2点、那須国造碑(複製)1点、那須国造碑文3D画像1点、茂原古墳群航空写真1点、駒形大塚古墳航空写真1点、山王寺大柁塚古墳航空写真1点	12	埋蔵文化財センター	特別展「栃木の前方後円墳」への展示
			12月12日～令和5年3月10日	
15	土器(清六Ⅲ遺跡出土)3点、管玉(清六Ⅲ遺跡出土)9点	12	公益財団法人ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社	企画展「弥生時代の祈り－墓から出土する管玉－」への展示
			令和5年1月13日～5月31日	
16	椿椿山「高久靄厓像稿」1点、椿椿山「大橋淡雅像」(単身像のみ)1点、椿椿山「四愛図」1点、椿椿山「日光道中真景図巻稿」1点	4	板橋区立美術館	企画展「椿椿山展」への展示
			令和5年2月7日～5月13日	
17	展示台4点、展示台用免震装置ミュージアムソレーター4点	8	「絆とうほく～復興への祈り」実行委員会	特別展「悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展」への展示
			令和5年3月3日～7月15日	

※写真・映像データのための貸付件数は計99件(年報への掲載は省略)。

－自然系－

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	宇都宮市産イルカ耳骨化石4点	4	群馬県立自然史博物館	研究に使用
			4月17日～3月31日	
2	貝類標本128点	128	宇都宮市立南図書館	地域移動博物館「そうです、そうなんです。あなたの大好きなアノ寿司ネタの貝です。」で展示
			4月26日～6月2日	
3	ディロフォサウルス半身骨格標本(レプリカ)1点、 ニホンウナギ剥製(実物)1点	2	猛禽類保護センター活用協議会	鳥海イヌワシみらい館特別企画展示「世界一おもしろい絶滅したいいきもの展」で展示
			6月2日～9月16日	
4	動植物標本	25	宇都宮市環境部環境保全課	宇都宮市立南・東・中央図書館、市役所本庁1階展示ケースの「うつのみやの自然パネル展」で展示
			6月7日～6月30日	
5	イルカ類頭骨、ゴニオデルフィス下顎骨、マッコウクジラ類歯	3	神栖市歴史民俗資料館	企画展「鯨－恐竜絶滅後の海の王者たち－」で展示
			6月8日～9月30日	
6	古生物資料9点	9	那須塩原市那須野が原博物館	特別展「トンボ」で展示
			6月10日～10月7日	
7	古生物資料	33	佐野市葛生化石館	企画展「歯の進化の話～今も昔も歯が命～」で展示
			6月20日～12月28日	
8	脊椎動物資料	48	芳賀町総合情報館	地域移動博物館「いきものホネホネ展－ホネから見える動物のくらし－」で展示
			6月22日～8月26日	
9	昆虫資料	2,057	市貝町立歴史民俗資料館	地域移動博物館「楽しく学ぼう昆虫の世界」で展示
			7月12日～8月30日	
10	貝類標本	771	佐野市郷土博物館	地域移動博物館「貝づくし！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～」で展示
			7月26日～9月9日	
11	鉱物資料151点	151	小山市立博物館	地域移動博物館「鉱物教室～あなたの好物 どの鉱物！？」で展示
			7月20日～8月31日	
12	古生物標本6点	6	佐賀県立宇宙科学館	企画展「Geo Travel～西九州新幹線「かもめ」が走る地下の旅～」で展示
			10月4日～1月27日	
13	蘚苔類標本6点	6	広島大学大学院 統合生命科学研究科	分類学的研究
			10月17日～12月23日	
14	タヌキ剥製、オオタカ本剥製	2	宇都宮市立豊郷北小学校	授業で使用
			10月18日～11月8日	
15	鬼怒川クジラ上腕骨、鬼怒川クジラ脊椎骨、化石貸出セット15	3	宇都宮市立豊郷北小学校	授業で使用
			10月18日～11月8日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
16	古生物資料4点	4	国立科学博物館	企画展「ワイルド・ファイヤー：火の自然史」で展示 11月1日～3月7日
17	ノウサギ剥製	1	那珂川町なす風土記丘資料館	特別陳列えと展「卵を考古学する」で展示 11月29日～2月7日
18	古生物資料(クテナカスマ)1点	1	福井県立大学恐竜学研究所	研究に使用 1月17日～2月21日
19	古生物資料(オドナタ)1点	1	九州大学総合研究博物館	研究に使用 3月1日～令和5年8月31日

※写真・映像データのための貸付件数は計20件(年報への掲載は省略)。

—教育広報課—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	歴史セットA～C	3	宇都宮市立宮の原小学校	社会科の授業で使用 6月18日～7月5日
2	貫頭衣	1	宇都宮市立宝木小学校	社会科の授業で使用 6月22日
3	歴史セットA、B、動物セットC、鉱物セットA～H、昆虫セットA～F、化石セットA～F、大型ハチ模型、大型クモ模型	37	さくら市ミュージアム	子ども向け展示で使用 7月20日～9月2日
4	動物セットA、B、キツネの剥製、昆虫セットB、火縄銃	5	真岡科学教育センター	子ども向け展示で使用 7月20日～8月10日
5	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター	化石教室で使用 7月24日
6	当世具足、足軽鎧、刀、火縄銃	4	宇都宮共同教育学部附属小学校	社会科の授業で使用 8月9日～8月10日
7	化石割り用具一式	1	ミナテラスとちぎ	化石教室で使用 8月10日
8	勾玉作り用具一式	1	日光市中央公民館	とちぎ子どもの未来創造大学で使用 8月10日
9	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター	化石教室で使用 8月13日
10	化石割り用具一式	1	宇都宮市立宝木小学校	総合的な学習の時間で使用 8月17日
11	化石割り用具一式	1	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	とちぎ子どもの未来創造大学で使用 8月22日
12	化石割り用具一式	1	鹿沼市板荷地区公民館	化石教室で使用 8月23日

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
13	化石割り用具一式	1	茂木町民センターゆずもホール 8月24日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
14	勾玉作り用具一式	1	栃木市皆川公民館 8月25日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
15	昆虫セットB	1	宇都宮市立細谷小学校 8月26日～9月9日	理科の授業で使用
16	化石割り用具一式	1	宇都宮市立東図書館 9月4日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
17	昆虫セットC、F	2	宇都宮市立細谷小学校 9月9日～9月23日	理科の授業で使用
18	化石セットA、D、E、F	4	宇都宮市立海道小学校 9月13日～9月27日	理科の授業で使用
19	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、 弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	小山市立寒川小学校 9月21日	社会科の授業で使用
20	十二単一式、狩衣、束帯パネル、大 鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆	9	佐野市立石塚小学校 9月30日	社会科の授業で使用
21	昆虫標本箱(雑木林・池の周り・鬼怒 川・栃木県のチョウ×2・栃木県のクワ ガタムシとカブトムシ)、クジラの化石 産状写真シート	7	宇都宮市立豊郷北小学校 10月18日～11月8日	理科の授業で使用
22	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、 弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	日光市立今市第二小学校 10月20日	社会科の授業で使用
23	動物セットC	1	宇都宮市立清原東小学校 10月29日～11月12日	理科の授業で使用
24	勾玉作り用具一式	1	宇都宮市青少年自立支援セン ター 11月2日	体験講座で使用
25	勾玉作り用具一式	1	那須共和大学 11月12日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
26	大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、 刀、火縄銃	8	宇都宮市立宝木小学校 11月18日	社会科の授業で使用
27	水桶、天秤棒、水瓶模型	3	宇都宮市立ゆいの杜小学校 11月19日～12月3日	社会科の授業で使用
28	化石割り用具一式	1	日光市中央公民館 11月26日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
29	化石割り用具一式	1	宇都宮市立平石北小学校 12月6日	理科の授業で使用
30	水桶、天秤棒、もっこ	3	宇都宮市立横川中央小学校 12月9日～12月24日	社会科の授業で使用
31	化石割り用具一式	1	那須町文化センター 12月10日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
32	十二単一式、狩衣一式	2	宇都宮市立姿川中学校 12月13日～12月23日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
33	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立豊郷中央小学校 12月14日	総合的な学習の時間で使用
34	化石割り用具一式	1	那須塩原市立波立小学校 12月15日	理科の授業で使用
35	化石割り用具一式	1	日光市立安良沢小学校 12月22日	理科の授業で使用
36	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立桜小学校 1月11日	社会科の授業で使用
37	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	下野市立石橋小学校 1月12日	社会科の授業で使用
38	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立明保小学校 1月13日	社会科の授業で使用
39	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	栃木市立吹上小学校 1月18日	社会科の授業で使用
40	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立瑞穂台小学校 1月20日	社会科の授業で使用
41	動物セットA、B、昆虫セットB、F、化石セットA～F	10	風と緑の認定こども園 1月20日～1月31日	子どもの体験資料で使用
42	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	下野市立国分寺小学校 1月24日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
43	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	栃木市立大平西小学校	社会科の授業で使用
			1月26日	
44	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立平石北小学校	社会科の授業で使用
			1月27日	
45	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立晃宝小学校	社会科の授業で使用
			1月31日	
46	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立清原東小学校	社会科の授業で使用
			2月2日	
47	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	下野市立南河内小中学校	社会科の授業で使用
			2月7日	
48	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立横川中央小学校	社会科の授業で使用
			2月9日	
49	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター	化石教室で使用
50	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	下野市立緑小学校	社会科の授業で使用
			2月14日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
51	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	茂木町立中川小学校	社会科の授業で使用
			----- 2月15日	
52	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立豊郷北小学校	社会科の授業で使用
			----- 2月22日	
53	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	矢板市立安沢小学校	社会科の授業で使用
			----- 3月7日	

4 企画展

第132回企画展

「異界～あなたとふいにつながるせかい～」

4月23日(土)～6月15日(水)

入館者数 22,962人

私たちが過ごす世界とは異なる世界＝異界。特別な所ではあるが、遠く、完全に離れた世界ではないようである。暮らしの中でふいにつながり、福や魔がもたらされるため、私たちは行事や儀礼をもって恩恵を受けたり魔よけをしりしようとする。また、異界にさまざまな何らかの存在を感じながら、意識し、関わってきた。

本展では、主に栃木の民俗事象、事例を用いて人々の日常生活の中に異界を読み取った。そして、初公開を含む異界を実感する資料なども交えながら、異界とは何か、なぜあるのかについて考えた。

展示構成

第1章 どこに

第2章 いつ

コラム 異界の力を引き出す形

第3章 存在するもの

第4章 なぜ

コラム 異界に関わるしぐさ

アンケートコーナー 異界にまつわる体験談募集

(担当 人文課:宮田妙子・篠崎茂雄・佐藤光弘)

第133回企画展

「アンモナイトの秘密

～太古の海の不思議な生き物～」

7月16日(土)～8月21日(日)

入館者数 24,000人

地質時代の海洋生物であるアンモナイトは、貝類と共通の祖先を持つイカやタコに近いグループとされている。今回の展示では、約3億5000万年間にわたって世界中の海に生息していたアンモナイトについて、その殻のかたちや体のつくり、推定されている生態、進化や絶滅、生きていた時代や当時の海のように豊富な展示資料を用いて紹介した。さらに、栃木県内をはじめ、国内有数のアンモナイト化石産地である北海道、福島県、茨城県、徳島県の各産地、地層、アンモナイト化石を紹介した。

展示構成

第1章 アンモナイトってなあに

トピック 輝くアンモナイト

トピック アンモナイトの捕食者

第2章 アンモナイトのいた海

トピック ゾルンホーフエンの化石

トピック 大型化したアンモナイト

第3章 日本のアンモナイト化石

(担当 自然課:河野重範・布川嘉英)

開館40周年記念特別企画展

「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」

9月17日(土)～10月30日(日)

入館者数 20,946人

下野薬師寺は、古代下野の仏教文化を象徴する寺院である。創建は飛鳥時代にさかのぼり、大宝律令の選定者の一人である下毛野古麻呂を生んだ下毛野氏の勢力下に成立した。奈良時代には日本屈指の大寺院との位置づけから、幾重の苦難を乗り越え来日した唐僧鑑真和上による授戒作法を執り行う戒壇が東国で唯一設置され、東大寺(奈良県奈良市)、観世音寺(福岡県太宰府市)と並び「天下三戒壇」と称された。以後、東北・関東地方10か国の授戒と信仰の中心寺院となり隆盛を誇った。

本展を通じて天下三戒壇の一翼を担った下野薬師寺の歴史的な功績と下野の仏教文化について再評価し、「ふるさととちぎ」の豊かな歴史と文化を再認識する契機とした。

本展を開催した2022年は、大正10(1921)年に下野薬師寺跡として下野国分寺跡、足利学校跡とともに栃木県初の国史跡に指定されてから100年を経過する節目であったため、館内では、全25市町と連携し、各市町の特色ある文化財などを紹介するポスター展示も併せて実施した。

展示構成

プロローグ 伝戒の師 鑑真和上

第1章 古代下野のすがた

第2章 鑑真和上の来日と戒律の伝来

第3章 天下三戒壇 下野薬師寺の創建と発展

第4章 下野薬師寺と人物・信仰のひろがり

第5章 下野薬師寺の衰退と復興

エピローグ 現代につながる信仰の場 下野薬師寺

(担当 山本享史・深沢麻亜沙・島田佐智夫・飯塚真史・中山真理・久野華歩)

(ポスター展担当 山本航平・吉田貴洋・星直斗・栗原隆・河野重範・南谷幸雄・小笠原佑・猪狩あさ・永嶋宏行・井上晃一・三宅晶子・布川嘉英)

5 テーマ展

(1)歴史部門

「戦争の“記憶”を引き継ぐ」

令和5年2月18日(土)～4月2日(日)

太平洋戦争の終結から75年以上が経過し、戦争の時代を生きた世代が減っていく中で、語り手となる存在の不足、戦争の時代を物語る資料の散逸が危ぶまれている。本展では、こうした資料を保存し後世に引き継いでいくことの重要性、戦争や軍事についてさまざまな側面から考えることの大切さを再認識することを目的として、当館が過去十数年の間に寄贈を受け入れてきた戦争関連資料を展示した。ほとんどの資料が初公開である。寄贈資料群ごとの展示とし、自由な順路で観覧できるような構成にしたほか、博物館の重要な

業務のひとつである資料収集における「寄贈」の手続きや作業の実態などがわかるような展示の工夫を行った。

また、戦争体験の聞き取りを記入してもらって公開するコーナーを作り、SNS 上でも公開して戦争の記憶を引き継ぐことの重要性を再確認してもらおう試みを実施した。

(担当 人文課:小柳真弓)

(2)民俗部門

「栃木の平野の暮らし 稲作」

12月17日(土)～2月5日(日)

本県は全国有数の米どころとして知られている。なかでも、那珂川、小貝川、鬼怒川、田川、思川、渡良瀬川などの流域には、豊かな水田が広がり、古くから稲作が行われてきた。

米ができるまでには、田起こしから始まり、代掻、苗代しめ、苗取、田植、草取、稲刈、稲干、脱穀、粃干、粃摺などの過程をたどる。

本テーマ展では、鍬や犁、唐箕、万石など昭和40年代頃まで使用された農具を通して、とりわけ機械化される以前の米作りについて紹介した。また、宝木用水を例にあげ、水田がどう広がったのかについてもふれた。

(担当 人文課:篠崎茂雄・宮田妙子・佐藤光弘)

「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」

11月26日(土)～4月2日(日)

おおよそ明治時代から昭和時代中頃までに使われた生活用具類を「衣」「食」「住」「遊び」に分け、さらに用途ごとにまとめることで、道具の素材や形、機能などの変遷と、それらによる暮らしの変化が分かるように紹介した。主に、小学校3～4年生の学習や、当時を知る方々への回想法的な支援を目指している。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、生活用具とおもちゃの体験コーナーを設置し、関連事業として、1～3月の毎週土曜日には県内の語りべを招いた民話語りを実施した。

(担当 人文課:宮田妙子・佐藤光弘・篠崎茂雄)

(3)考古部門

「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」

12月17日(土)～2月5日(日)

4館連携の巡回展であり、今年度の巡回展最後の展示となった。近年の栃木県内の発掘調査の成果の中でも特に注目すべき4遺跡(真岡市くるま橋遺跡、小山市千駄塚浅間遺跡、小山市南飯田前畑遺跡、那珂川町上の台遺跡、宇都宮市おしめ尽遺跡、さくら市東山道駅路跡)を取り上げた展示を行った。展示資料の中でも特に注目すべき資料は、今年度9月に県の有形文化財に指定されたばかりのくるま橋遺跡の銅造阿弥陀如来坐像であった。この資料を見るために、県外からも多くの来館者が訪れた。

国民共有の財産ともいえる文化財を来館者に見ていただくことで、祖先の暮らしに思いを馳せて郷土愛を深めてもらうことを目指し、平易な言葉遣いの説明を多くするよう

にした。

(担当 人文課:島田佐智夫・中山真理)

(4)美術工芸部門

「絵の中に集まる愛すべきおじさんたち」

2月18日(土)～4月2日(日)

日本絵画に親しむための入門として、描かれたさまざまなテーマ、すなわち画題に注目し、その中でも「集まるおじさん」に的を絞って展示した。館蔵資料を中心とした展示であり、具体的には、狩野派、関東水墨画、関東文人画といった分野から、中国人物故事にまつわる作品を16件選定し、「第1章訪ねるおじさんたち」、「第2章風雅なるおじさんたちの集い」の二部構成とした。視覚的にわかりやすい解説を目指し、作品の見どころや用語などのポイント解説を増やすなどの工夫をした。関連行事としては、会期中に2回の展示解説と学芸員とおき講座を行った。

(担当 人文課:久野華歩・深沢麻亜沙)

(5)自然

「ダンゴムシ」

令和4年2月19日(土)～8月28日(日)

みんなの人気者、ダンゴムシについて形態や生態、行動、近縁なグループについて紹介し、さらに栃木県内に分布する17種類の等脚目について標本等を展示した。高精細の拡大写真や、デジタルマイクロスコープ、借用した拡大模型等を用いて、小さなものでも特徴等が見えるように工夫した。

(担当 自然課:南谷幸雄・井上晃一)

「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ～」

7月16日(土)～8月21日(日)

企画展「アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～」の関連展示として、頭足類について形態や生態、行動について紹介した。現生オウムガイ全種となる5種の標本を展示し、あわせてイカやタコなど21種類のイカやタコなどを液浸標本、レプリカ、写真パネルなどで紹介した。さらに、県内の約1000万年前の地層から発見されたオウムガイの化石も展示した。水族館から動画を借用し、頭足類の行動を見せることで、殻の化石しか知らないアンモナイトをよりリアルに感じられるよう工夫した。

(担当 自然課:南谷幸雄・井上晃一)

「いま知ってほしい 栃木の外来生物」

11月19日(土)～令和5年3月5日(日)

アライグマやカミツキガメといった動物から、セイタカアワダチソウやアマゾンチカガミといった植物まで、県民に知ってほしい外来生物を標本や写真で紹介した。

また、外来生物が人や自然に与える影響を種ごとに解説し、クビアカツヤカミキリやシナダレスズメガヤなどの外来生物の駆除活動や、被害拡大防止対策についても写真や図で紹介した。

(担当 自然課:栗原隆・星直斗・小笠原佑・南谷幸雄・猪狩あさ・永嶋宏行・井上晃一・三宅晶子)

「地中に生えるキノコ〜トリュフとその仲間たち〜」

3月18日(土)～令和5年6月18日(日)

キノコの中でも、「かさ」や「柄」を作らず、球状の子実体を主に地中に形成する、トリュフなどの「地下生菌」について紹介した。国内外のトリュフ10種と、その他の日本産地下生菌60種の、標本と写真を展示した。また、地下生菌が地上に生えるキノコの仲間から進化してきた過程や、動物に孢子散布を依存した巧みな生き方、さらに樹木との共生関係について、イラストで解説した。地下生菌の孢子散布を行う昆虫を映した動画も上映した。

(担当 自然課:山本航平・猪狩あさ・三宅晶子)

6 ロビー展示、トピック展示、キッズ展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行った。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。令和3年度より、名称をロビー展示からキッズ展示に変更した。

「端午の節句—鎧—」

4月13日(水)～5月31日(火)

端午の節句に関わる大鎧や五月人形を展示し、館外に鯉のぼりを設置した。そして、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「昆虫ってなあに」

6月1日(水)～6月19日(日)

主に栃木県内でみられる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

(担当 教育広報課)

「古代の衣装—七夕編—」

7月5日(火)～7月31日(日)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も合わせて展示し、博物館でやってみよう「七夕飾りをつくろう」との関連性をもたせた。

(担当 教育広報課)

「スロープ展示の仲間を紹介」

7月31日(土)～9月29日(木)

スロープ展示室に展示されているほ乳類4種について、全身の毛皮を展示し、その生態について特徴的なことから紹介した。

(担当 教育広報課)

「栃木県内初！！那須烏山市で発見されたセイウチの化石」

8月9日(火)～9月9日(金)

那須烏山市の大金層から発見されたセイウチの犬歯の化石を紹介した。また、これまでに同じ地層からホタテガイ

の化石などが見つかっており、当時は冷たい海だったと推定されることも紹介した。

(担当 自然課:河野重範)

「大地のつくりと変化」

9月30日(金)～11月20日(日)

教育広報課事業「来て！見て！学ぼう博物館！」の一部として、小学6年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけてみられる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

(担当 教育広報課)

「誕生石とその原石たち」

10月8日(土)～3月21日(火)

誕生石に使われている宝石と、その原石たちを紹介した。宝石に関心をもっている人は多いが、その原石である鉱物に目を向けてもらいたいと思い、宝石を原石を見比べられるように並べて展示した。

(担当 自然課:吉田貴洋・布川嘉英)

「昔のこと知ってっけ？—戦時中編—」

11月29日(火)～1月31日(火)

テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」と並行した展示とし、戦時中に使われていた道具を紹介した。

(担当 教育広報課)

「みやびな衣装—ひなまつり—」

2月10日(金)～3月3日(金)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二単と束帯を展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、民俗資料からひな人形を借りて設置し紹介した。

(担当 教育広報課)

「身のまわりの石たち」

2月1日(水)～3月31日(金)

金・銀・銅・ポーキサイトなど、身の回りの生活の中で活用されている鉱物を数多く並べて展示した。鉱物の近くに写真資料も設置し、鉱物の活用方法を紹介した。

(担当 教育広報課)

7 普及教育事業実施状況

(1) 企画展関連事業等

ア 企画展記念講演会・連続講演会

演 題	期 日	会 場	参加者数	講 師
記念講演会 「異界と民俗的想像力」 ----- 内容 ささまざまな民俗事例などを基に、「異界」やそれに関 つわることについての研究成果を紹介した。	5月8日(日)	講堂	146	国立歴史民俗 博物館名誉教 授・ 総合研究大学 院大学名誉教 授 常光 徹 氏
記念講演会 「もがいてもがいて古生物学者！～私が化石の研究者に なったわけ～」 ----- 内容 子どもの頃に夢見た古生物学者という仕事。講師が 化石の研究者になるまでの努力と苦勞を熱く語っ た。	8月6日(土)	講堂	107	国立科学博物 館地学研究部 研究主幹 木村 由莉 氏
記念講演会 「鑑真和上と戒律の伝来」 ----- 内容 特別企画展に関連し、鑑真和上と戒律の伝来に関 する最新知見を紹介した。	9月17日(土)	講堂	156	日本学士院会 員・武田科学振 興財団杏雨書 屋館長 東野 治之 氏
連続講演会①「下野薬師寺にまつわる歴史と美術①」 ----- 内容 特別企画展に関連し、佐藤氏は「奈良・飛鳥時代の 律令国家と下野」、須田氏は「地方官寺構想と下野 薬師寺の造営」について紹介した。	9月18日(日)	講堂	144	東京大学名誉 教授 佐藤 信 氏 元国士舘大学 教授 須田 勉 氏
連続講演会②「下野薬師寺にまつわる歴史と美術②」 ----- 内容 特別企画展に関連し、川瀬氏は「仏像史における 鑑真と唐招提寺の意義—展示作品を中心に—」、 山本氏は「空飛ぶ薬師如来立像のひみつ 福島県 南会津町田島・薬師寺薬師如来像」について紹介 した。	10月9日(日)	講堂	143	早稲田大学教 授 川瀬 由照 氏 鎌倉国宝館館 長・半蔵門 ミュージアム館 長 山本 勉 氏
連続講演会③「下野薬師寺にまつわる歴史と美術③」 ----- 内容 特別企画展に関連し、千田先生は「下野薬師寺と 勝道、そして円仁—鑑真の法脈を視野に入れて —」、永村氏は「中世における「下野薬師寺」の再 興」について紹介した。	10月22日(土)	講堂	112	日光市観音寺 御住職 千田 孝明 氏 日本女子大学 名誉教授 永村 眞 氏
合 計			808	

イ 企画展関連講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
関連講座①「地獄絵解き」	5月28日(土)	講堂	135	宮田・篠崎・佐藤(光) (講師:光琳寺住職 井上広法氏)
関連講座②「栃木の民話語り(異界)」	6月11日(土)	講堂	134	宮田・篠崎・佐藤(光) (協力:栃木県民話の会連絡協議会)
ワークショップ「古代瓦の3Dぬり絵」①	9月23日(金)	1階ロビー	44	島田・中山・久野
とっておき見どころ解説①	9月25日(日)	講堂	60	山本・島田・中山
とっておき見どころ解説②	10月15日(土)	講堂	110	深沢・久野
とっておき見どころ解説③	10月16日(日)	講堂	100	山本・深沢
ワークショップ「古代瓦の3Dぬり絵」②	10月22日(土)	1階ロビー	44	中山・久野
合 計			627	

ウ 発表会

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
あつまれ！自然好き～活動・研究発表会～	2月26日(日)	講堂・研修室	88	自然課
合 計			88	

(2) 講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
学芸員とおき講座 「鉱物と宝石を展示する～企画展ができるまで～」	4月17日(日)	講堂	12	吉田
学芸員とおき講座 「民俗事例から異界を探る」	5月15日(日)	講堂	61	宮田
生物・地学収蔵庫ガイド	6月11日(土)	研修室 収蔵庫	12	自然課
	6月12日(日)		14	
	11月 3日(木)		11	
学芸員とおき講座 「ダンゴムシってどんな動物？」	6月19日(日)	講堂	70	南谷
学芸員とおき講座 「化石になった生き物たち」	7月17日(日)	講堂	93	河野
教員のための博物館の日	8月 2日(火)	研修室	6	辻・野本
	8月 3日(水)		7	
	8月 4日(木)		11	
	8月 5日(金)		27	
昆虫標本をつくろう！	8月14日(日)	研修室	28	栗原・永嶋
豚足で骨格標本をつくろう！	8月20日(土)	研修室	20	小笠原・井上
学芸員とおき講座 「顕微鏡で見たキノコの世界」	8月21日(日)	講堂	29	山本(航)
火山灰は宝石箱	11月 5日(土)	研修室	23	吉田・布川
学芸員とおき講座 「栃木県の外来生物(脊椎動物)」	11月20日(日)	講堂	40	小笠原
学芸員とおき講座 「理科室にねむっていた標本たち」	12月18日(日)	講堂	18	星
学芸員とおき講座 「栃木の田んぼと米作り」	1月15日(日)	講堂	9	篠崎
学芸員とおき講座 「戦争の“記憶”を引き継ぐ」	2月19日(日)	講堂	12	小柳
学芸員とおき講座 「日本絵画のテーマ～集まるおじさんを中心に～」	3月19日(日)	講堂	15	久野
合 計			518	

(3) 見学会・観察会

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
スマレをさがそう！	4月16日(土)	宇都宮市営 多気山駐車場	12	星・猪狩
ダンゴムシとワラジムシをさがしてみよう！	5月14日(土)	研修室	21	南谷・井上
ナスヒオウギアヤメ鑑賞会	5月14日(土)	中央公園	64	星・三宅
モリアオガエルの観察会	6月4日(土)	塩谷町	26	林・小笠原・ 井上
セミの羽化を見よう！	7月30日(土)	中央公園	35	栗原・永嶋
たんぼ物語～土ってすごイネ～	8月27日(土)	真岡市	17	吉田・布川
キノコの観察会 in 中央公園	9月18日(日)	研修室	30	山本(航)・ 猪狩
ミズをよ～く観察してみよう	9月24日(土)	研修室	中止	南谷・井上
木の葉化石をしらべよう	10月22日(土)	那須塩原市	20	河野・布川
中央公園の野鳥観察会	1月15日(日)	中央公園	21	小笠原・井上
合 計			246	

(4) 展示解説等

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」	4月30日(土)	研修室	35	宮田
	6月4日(土)	展示室2	49	
テーマ展「ダンゴムシ」	5月7日(土)	講堂	38	南谷
	8月7日(日)		36	
企画展「アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～」	7月23日(土)	展示室2	43	河野

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
テーマ展「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ～」	7月31日(日)	講堂	15	南谷
テーマ展「いま知ってほしい栃木の外来生物」	12月4日(日)	展示室2	10	星・南谷・ 小笠原
	1月22日(日)		22	
テーマ展「栃木の平野の暮らし 稲作」	12月17日(土)	展示室2	10	篠崎・佐藤 (光)
	1月29日(日)		7	
テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」	12月24日(土)	展示室2	3	島田
	1月21日(土)		8	
テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」関連講座「おじいさんやおばあさんの民話語り」	1月14日(土)	展示室2	12	宮田・佐藤 (光)・篠崎 (協力:栃木県 民話の会連絡 協議会)
	1月21日(土)		19	
	1月28日(土)		17	
	2月4日(土)		52	
	2月11日(土)		37	
	2月18日(土)		17	
	2月25日(土)		25	
	3月4日(土)		30	
	3月11日(土)		31	
	3月18日(土)		32	
	3月25日(土)		15	
テーマ展「戦争の“記憶”を引き継ぐ」	2月26日(日)	展示室2	13	小柳
テーマ展「絵の中に集まる愛すべきおじさんたち」	3月5日(日)	展示室2	6	久野
	3月26日(日)		21	
合 計			603	

(5)博物館でやってみよう

No.	行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
1	扇ぬりえ体験	4月24日(日)	1階ロビー	71	辻・野本・岩崎 相子・荒川(沙)・細谷・荒川(真)・落合・長島・横山・北村・小澤・佐藤・表谷
2	化石ひろい	4月29日(金)	1階ロビー	166	
3	県博たてもものツアー	4月30日(土)	館内各所	38	
4	化石ひろい	5月 1日(日)	1階ロビー	134	
5	県博たてもものツアー	5月 3日(火)	館内各所	13	
6	化石ひろい	5月 4日(水)	1階ロビー	170	
7	折り紙かぶとをつくろう	5月 5日(木)	1階ロビー	74	
8	昔の布でシジミ貝根付をつくろう	5月29日(日)	1階ロビー	135	
9	紋切り江戸遊び	6月11日(土)	1階ロビー	122	
10	かるたで遊ぼう	7月 9日(土)	1階ロビー	30	
11	昔のくらし体験①昔の道具	7月18日(月)	1階ロビー	110	
12	とちぎ子どもの未来創造大学 まが玉をつくろう	7月24日(日)	1階ロビー	17	
13	七夕飾りをつくろう	8月 7日(日)	1階ロビー	79	
14	とちぎ子どもの未来創造大学 探検！縄文時代	8月28日(日)	1階ロビー	40	
15	手ぬぐいでミニ巾着をつくろう	11月12日(土)	1階ロビー	32	
16	大人も博物館でやってみよう！ 県博たてもものツアー	11月23日(水)	館内各所	10	
17	大人も博物館でやってみよう！ 化石取り出し体験	11月23日(水)	研修室	26	
18	まゆ玉でうさぎをつくろう	12月 3日(土)	1階ロビー	67	
19	木の実クラフトをつくろう	12月11日(日)	研修室	17	
20	化石を楽しもう	1月 8日(日)	研修室	37	
21	折り紙でおひなさまをつくろう	2月23日(木)	1階ロビー	58	
22	昔の暮らし体験②昔のおもちゃ	3月12日(日)	1階ロビー	50	
合 計				1,496	

(6)各種連携事業

(6)-1 市町連携事業

ア 地域移動博物館

行事名	期間	会場	入館者数	担当
そうです、そうなんです。あなたの大好きなアノ寿司ネタの貝です。	5月1日(日) ～5月31日(火)	宇都宮市立南図書館	36,002	南谷・井上
いきもの ホネホネ展 ーホネから見える動物のくらし	6月25日(土) ～8月21日(日)	芳賀町総合情報館	3,792	林・小笠原・井上
楽しく学ぼう 昆虫の世界	7月16日(土) ～8月28日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	5,316	栗原・永嶋
鉱物教室～あなたの鉱物 どの鉱物！？ ～	7月23日(土) ～8月28日(日)	小山市立博物館	5,287	吉田・布川
貝づくし！ ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～	7月30日(土) ～9月4日(日)	佐野市郷土博物館	1,704	南谷・井上
きのこの Rond	10月15日(土) ～12月11日(日)	那須野が原博物館	4,874	山本(航)・猪狩
ちょっと昔のおもちゃ	1月18日(水) ～2月20日(月)	宇都宮市立中央図書館	31,267	宮田・佐藤(光)
合 計			88,242	

イ 共催展

行事名	期間	会場	入館者数	担当
うつのみやの自然パネル展	6月8日(水) ～6月15日(水)	宇都宮市立南図書館	8,469	南谷・林・星・栗原・小笠原
	6月17日(金) ～6月29日(水)	宇都宮市立東図書館	12,419	
	6月18日(土) ～6月29日(水)	宇都宮市立中央図書館	9,553	
合 計			30,441	

ウ 移動講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
親子自然探検隊①「カブトムシの幼虫をさがして育てよう」	5月21日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	27	南谷
わくわく! むしむし教室 ～とちぎの昆虫博士になろう	5月22日(日)	宇都宮市立 南図書館	24	栗原・永嶋
いたいた～! 土の中のかわいい仲間たち★	5月28日(土)	宇都宮市立 南図書館	38	南谷・井上
火山灰は宝石箱	6月18日(土)	那須町立 高原公民館	21	吉田・猪狩
親子自然探検隊②「アメリカザリガニ釣りとお池の生きもの」	6月18日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	24	南谷
火山灰は宝石箱	7月30日(土)	小山市立 博物館	38	吉田・布川
夏休み企画! 虫博士になろう! ～標本づくり体験	8月3日(水)	栃木市 大宮公民館	26	栗原・永嶋
虫とあそぼう	8月6日(土)	市貝町立歴史 民俗資料館	10	栗原・永嶋
ホネからわかる動物のくらし	8月6日(土)	芳賀町総合情 報館	18	小笠原・井上
溶かしてピカピカ☆貝殻づくり	8月11日(木)	佐野市 郷土博物館	20	南谷・井上
昆虫標本をつくってみよう	8月11日(木)	高根沢町町民 広場	34	栗原・永嶋
昆虫教室～かわらの虫を探そう～	8月20日(土)	鬼怒川河川敷	6	栗原・永嶋
ジオパーク構想教室② 栃木県内にみられるコウホネ類について	8月28日(日)	烏山公民館 及び市内	11	星・三宅
親子自然探検隊③「ミズってどんな生きもの 土の中の虫を観察しよう」	6月18日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	24	南谷
サンショウウオ保全活動体験教室① アメリカザリガニ捕り	10月15日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	29	小笠原
きのご観察会	10月22日(土)	那須塩原市箱 の森プレイ パーク	25	山本(航)

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
ジオパーク構想教室④ 火山灰は宝石箱	11月12日(土)	那須烏山市烏山公民館	8	吉田・布川
サンショウウオ保全活動体験教室② サンショウウオ保全活動説明会	12月3日(土)	宇都宮市役所	26	林
栃木の民間信仰について －魔を避け福を得るには－	1月26日(木)	下野市国分寺公民館	18	宮田
土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおり作り	1月28日(土)	那須町立図書館	14	島田・中山
民俗文化財について	1月29日(日)	下野薬師寺歴史館	9	篠崎
公民館講座 親子わくわく教室 ～土偶ミニレプリカと土器拓本しおり作り～	2月18日(土)	那珂川町小川公民館	13	島田・中山
縄文時代の暮らし・土偶と埴輪の違い	2月25日(土)	しもつけ風土記の丘資料館	16	島田
ジオパーク構想教室⑤ 栃木の民間信仰について	3月4日(土)	那須烏山市烏山公民館	中止	宮田
土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおり作り	3月4日(土)	しもつけ風土記の丘資料館	15	島田・中山
昭和の暮らしについて	3月26日(日)	下野薬師寺歴史館	11	篠崎
親子自然探検隊④「カブトムシの寝床づくり」	12月18日(日)	宇都宮市戸祭山緑地	24	南谷
サンショウウオ保全活動体験教室③ トウキョウサンショウウオ救出作戦	3月18日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	21	小笠原
栃木の民間信仰－魔と福に注目して－	3月24日(金)	宇都宮市立東図書館(南図書館主催)	12	宮田
合 計			562	

エ 博物館へ行こう

期 日	参加団体	参加者数	担 当
7月27日(水)	宇都宮市	17	馬籠・辻
7月31日(日)	那珂川町	30	辻・落合
8月6日(土)	那須烏山市	15	辻・小澤
8月7日(日)	高根沢町	26	馬籠・野本
11月26日(土)	塩谷町	31	馬籠・野本
2月18日(土)	那須町	19	馬籠・辻
合 計		138	

オ 共催展関連講座(今年度実施せず)

カ 出前講座

行事名	期 日	会 場	参加者数	担 当
下野市自然に親しむ会総会・講演会「ミズ博士が語るミズの話」	4月16日(土)	下野市南河内公民館	40	南谷
栃木県立博物館友の会「ダンゴムシ」講座	5月5日(木・祝)	栃木県立博物館講堂	31	南谷
化石教室	7月24日(日)	とちぎ花センター	50	辻
化石レプリカ作り	7月28日(木)	ミナテラスとちぎ	103	辻
化石取り出し体験	8月10日(水)	ミナテラスとちぎ	88	辻
化石教室	8月13日(土)	とちぎ花センター	92	辻
栃木県立博物館友の会マル秘講座「いまも生きるアンモナイトのなかま～オウムガイ、そしてイカ、タコ」	8月19日(金)	栃木県立博物館講堂	51	南谷
化石教室	8月23日(火)	鹿沼市板荷地区公民館	19	辻
夏休み子ども科学教室	8月24日(水)	小山市中央公民館	24	林・小笠原
みずほの自然探検隊	8月28日(日)	宇都宮市西刑部町	27	南谷
自然観察会@栃木県中央公園 落ち葉の下から木のとっぺんまで。生きものはみんなつながって生きている。	9月3日(土)	栃木県中央公園	27	南谷
戸祭地区まちづくり協議会主催講座 親子体験講座	9月10日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	44	南谷
キノコの世界を楽しく学ぼう	10月 4日(火)	宇都宮市雀宮生涯学習センター	49	山本
ミズさんとおともだちっ♡	10月29日(土)	宇都宮市立東図書館	18	南谷
勾玉づくり	11月 2日(水)	宇都宮市青少年自立支援センター	7	野本
そのキノコ、本当に食べて大丈夫ですか？	11月 9日(水)	栃木県庁研修館講堂	53	山本
化石を見つけよう！～栃木の川じゃり編～	11月13日(日)	ベルモール	120	辻
みずほの自然探検隊	11月27日(日)	宇都宮市西刑部町	24	南谷
とちぎの大地と自然	10月25日(火)	栃木県シルバー大学校南校	17	河野
とちぎの大地と自然	10月28日(金)	栃木県シルバー大学校北校	23	布川
とちぎの大地と自然	12月14日(水)	栃木県シルバー大学校中央校	30	吉田
とちぎの大地と自然	12月15日(木)	栃木県シルバー大学校中央校	22	小笠原・南谷
化石を見つけよう！～栃木の川じゃり編～	2月 5日(日)	ベルモール	100	辻
化石教室	2月12日(日)	とちぎ花センター	50	辻
合 計			1,109	

(6)－2 博学連携事業

ア 出前授業

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会・縄文時代のくらし	小6	6月22日(水)	宇都宮市立宝木小学校	108	馬籠
自然探求合宿	高1	7月29日(金)	栃木県立小山高等学校	4	吉田・布川
理科・化石についての講義、化石取り出し体験	小5・6	8月17日(水)	宇都宮市立宝木小学校	80	辻
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月21日(水)	小山市立寒川小学校	19	野本・佐藤
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月30日(金)	佐野市立石塚小学校	24	野本・小澤
土曜講座	高1、2	10月15日(土)	栃木県立宇都宮高等学校	15	栗原
滝の原の樹木を観察しよう	高1	10月20日(木)	栃木県立宇都宮高等学校	15	星
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	10月20日(木)	日光市立今市第二小学校	34	辻・横山
社会科・武士と鎧	小6	11月18日(金)	宇都宮市立宝木小学校	120	辻・馬籠
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月6日(火)	宇都宮市立平石北小学校	40	辻
社会科・昔をしらべる	小3	12月14日(水)	宇都宮市立豊郷中央小学校	140	辻・野本・池田
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月15日(木)	那須塩原市立波立小学校	20	辻
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月22日(木)	日光市立安良沢小学校	7	辻
地球も伝統も 守り伝える ふるさとの味	小4	12月23日(金)	宇都宮市立城山西小学校	14	南谷
社会科・昔をしらべる	小3	1月11日(水)	宇都宮市立桜小学校	33	野本・辻
社会科・昔をしらべる	小3	1月12日(木)	下野市立石橋小学校	68	野本・辻・池田
社会科・昔をしらべる	小3	1月13日(金)	宇都宮市立明保小学校	119	野本・辻・西原
ミミズの生態と生物の進化	高2・3	1月17日(火)	栃木県立上三川高等学校	34	南谷

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・昔をしらべる	小3	1月18日(水)	栃木市立吹上小学校	62	野本・辻・池田
社会科・昔をしらべる	小3	1月20日(金)	宇都宮市立瑞穂台小学校	101	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	1月24日(火)	下野市立国分寺小学校	96	辻・野本・北村
社会科・昔をしらべる	小3	1月26日(木)	栃木市立大平西小学校	62	野本・辻・池田
社会科・昔をしらべる	小3	1月27日(金)	宇都宮市立平石北小学校	24	辻・野本
ホテルについて		1月31日(火)	宇都宮市立城山西小学校	16	栗原
社会科・昔をしらべる	小3	1月31日(火)	宇都宮市立晃宝小学校	78	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月 2日(木)	宇都宮市立清原東小学校	61	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月 7日(火)	下野市立南河内小中学校	82	辻・野本・池田
社会科・昔をしらべる	小3	2月 9日(木)	宇都宮市立横川中央小学校	85	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月14日(火)	下野市立緑小学校	38	辻・野本・池田
社会科・昔をしらべる	小3	2月15日(水)	茂木町立中川小学校	10	辻・野本
社会科・昔をしらべる	小3	2月22日(水)	宇都宮市立豊郷北小学校	46	辻・小柳
社会科・昔をしらべる	小3	3月 7日(火)	矢板市立安沢小学校	25	辻・落合
合 計				1,680	

イ 来て！見て！学ぼう博物館！

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科 地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学 地層や化石についての講義 火山灰と鉱物 化石発掘	小6	10月12日(水)	茂木町立中川小学校	中止	馬籠
	小6	10月13日(木)	栃木市立部屋小学校	21	辻
	小6	10月14日(金)	栃木市立国府南小学校	11	辻
	小6	10月19日(水)	宇都宮市立清原北小学校	24	野本
	小6	10月20日(木)	日光市立清滝小学校	9	野本
	小6	10月21日(金)	上三川町立坂上小学校	20	辻
	小6	10月25日(火)	真岡市立大内中央小学校	中止	辻
	小6	10月26日(水)	矢板市立安沢小学校	13	野本
	小6	11月 8日(火)	宇都宮市立国本西小学校	14	辻
	小6	11月 9日(水)	宇都宮市立上河内西小学校	21	辻
	小6	11月 10日(木)	那須塩原市立波立小学校	中止	辻
	小6	11月 11日(金)	小山市立穂積小学校	25	野本
合 計				158	

ウ 博物館体験プログラム

活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
化石取り出し	小3	5月24日(火)	宇都宮市立西原小学校	44	辻
昔をしらべる	小3・4	6月 3日(金)	栃木県立盲学校	5	辻
化石ひろい	小5	6月14日(火)	栃木県立富屋特別支援学校	40	辻・野本
化石ひろい	小6	6月14日(火)	日光市立大室小学校	65	辻
バックヤードツアー	高1	6月15日(水)	宇都宮文星女子高等学校	12	馬籠
勾玉づくり	小6～中 3	6月17日(金)	真岡ライブリー教室	13	野本
昔をしらべる	高2	7月 7日(木)	栃木県立今市特別支援学校	23	辻・野本
化石ひろい	小6	7月15日(金)	東京都八王子市立第八小学校	57	池田
化石取り出し	小3～6	8月 4日(木)	ウェイク(学童保育)	23	辻
化石取り出し	小3～6	8月 9日(火)	栃木市放課後デイサービスHIRO	13	野本
化石取り出し	小1～4	8月20日(土)	宇都宮市北生涯学習センター	26	辻
化石取り出し	小3～6	8月25日(木)	壬生子ども発達支援ジーニアス	12	馬籠
化石取り出し	中1～3	8月25日(木)	那須烏山市立烏山中学校科学部	21	馬籠
化石ひろい	小1～3	9月22日(木)	大田原市立奥沢小学校	27	辻

活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
化石ひろい	小3	9月22日(木)	宇都宮市立田原西小学校	31	辻
昔をしらべる・化石ひろい	小3	10月18日(火)	宇都宮市立清原中央小学校	60	辻・野本・西原
化石ひろい	小3	11月 2日(水)	宇都宮市立国本中央小学校	58	辻
化石ひろい	小2～5	11月10日(木)	上三川町立明治小学校	9	野本
化石ひろい	小5	11月18日(金)	日光市立南原小学校	68	野本
化石取り出し	小1～6	11月19日(土)	芳賀町生涯学習課	22	辻
化石ひろい・火山灰と鉱物	小6	11月22日(火)	上三川町立北小学校	32	辻
バックヤードツアー	小6	12月 2日(金)	宇都宮市立西原小学校	5	辻
化石取り出し	小6	12月 8日(木)	宇都宮市立城山中央小学校	49	辻
昔をしらべる	小3	12月 9日(金)	宇都宮市立上戸祭小学校	86	辻・馬籠
化石取り出し	小6	12月16日(金)	上三川町立本郷北小学校	46	辻
昔をしらべる	高1～3	1月19日(木)	栃木県立盲学校	6	野本・辻
化石取り出し	小6	2月17日(金)	日光市立猪倉小学校	23	辻
鎧着付け・水桶	小1～3	3月31日(金)	まこと幼稚園夢の学舎	54	辻・野本
合 計				930	

エ 社会体験学習

行事名・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
マイ・チャレンジ推進事業 第1日目 教育広報課 ・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験 第2日目 人文課 ・資料の整理等 教育広報課 ・解説員業務補助体験 第3日目 自然課 ・資料の整理等 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 第4日目 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 ・情報交換会	中2	5月24日(火) ～26日(木)	鹿沼市立北犬飼中学校	3	教育広報課 自然課 人文課
		6月7日(火)～ 10日(金)	宇都宮市立陽北中学校	5	
		6月14日(火) ～17日(金)	宇都宮市立宮の原中学校	5	
		9月13日(火) ～16日(金)	宇都宮市立雀宮中学校	5	
		9月21日(水) ～22日(木)	文星芸術大学附属中学校	1	
		9月27日(火) ～30日(金)	宇都宮市立宝木中学校	5	
		10月25日(火) ～10月28日 (金)	宇都宮市立姿川中学校	5	
		11月29日(火) ～12月2日 (水)	宇都宮市立陽西中学校 宇都宮市立泉ヶ丘中 学校	5	
		12月6日(火) ～12月9日 (金)	宇都宮市立若松原中学校	4	
インターンシップ 第1日目 教育広報課(博物館の説 明・館内見学・解説員業務補助体験) 第2日目 人文課(資料の整理等)、教 育広報課(解説員業務補助体験) 第3日目 自然課(資料の整理等)、教 育広報課(普及教育活動補助体験) 第4日目 教育広報課(普及教育活動 補助体験・情報交換会) ※短縮日程で実施する場合もあり。	高1	11月9日(水) ～10日(木)	栃木県立壬生高等学校	2	教育広報課 自然課 人文課
合		計		40	

オ 教員研修

行事名	期 日	会 場	参加者数	担 当
教員のための博物館の日	8月2日(火)	研修室	6	辻・野本
	8月3日(水)		7	
	8月4日(木)		11	
	8月5日(金)		27	
社会専門研修(小・中)、地歴・公民専門研修	8月19日(金)	館内各所	46	馬籠・辻
総合教育センター研修/地学講座	8月22日(月)	那須塩原市要害公園	37	布川
実習助手専門研修(理科)	10月28日(金)	研修室	33	辻
合 計			167	

カ とちぎ子どもの未来創造大学

行事名	対象	期 日	内 容	参加者数	担 当
まが玉をつくろう	小4～ 中3及び 保護者	7月23日(土)	勾玉の解説と製作体験	40	野本・北村
まが玉をつくろう		7月24日(日)	勾玉の解説と製作体験	17	横山・北村
まが玉をつくろう (出前・日光市)		8月10日(水)	勾玉の解説と製作体験	30	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～ (出前・栃木市)		8月22日(月)	原石からの化石取り出し体験	19	辻
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～ (出前・茂木町)		8月24日(水)	原石からの化石取り出し体験	30	辻
まが玉をつくろう (出前・栃木市)		8月25日(木)	勾玉の解説と製作体験	28	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～		8月26日(金)	原石からの化石取り出し体験	38	辻
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～		8月27日(土)	原石からの化石取り出し体験	40	辻
探検！縄文時代		8月28日(日)	展示解説と火起こし体験	40	荒川(沙)・佐藤
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～ (出前・宇都宮市)		9月4日(日)	原石からの化石取り出し体験	35	辻
化石発掘隊・木の葉化石編 (出前・那須塩原市)		11月6日(日)	地層観察、木の葉化石園見学、化石採取	34	辻

行事名	対象	期 日	内 容	参加者数	担 当
まが玉をつくろう (出前・那須町)	小4～ 中3及び 保護者	11月12日(土)	勾玉の解説と製作体験	12	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～(出前・日光市)		11月26日(土)	原石からの化石取り出し体験	15	辻
化石発掘隊・木の葉化石編 (出前・那須塩原市)		11月27日(日)	地層観察、木の葉化石園見学、化石採取	15	辻
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉化石編～(出前・那須町)		12月10日(土)	原石からの化石取り出し体験	40	辻
合 計				433	

(7) 県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」を開催している。令和4年度の事業実績は以下のとおり。

なお、9月・10月は県立博物館の日イベントに替えて、特別企画展開催に合わせ、市町との共同事業(お宝マーケット)を実施した。

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
4月17日	1,289	コンサート・物販等	682	宇都宮短期大学附属高等学校
		クイズにチャレンジ	56	
		学芸員とっておき講座	12	「鉱物と宝石を展示する！～企画展ができるまで～」
		百人一首読み札ぬり絵	16	
		キッズツアー	18	「博物館ウオンテッド」
5月15日	981	コンサート	221	マロニエウインドオーケストラ
		クイズにチャレンジ	62	
		学芸員とっておき講座	61	「民俗事例から異界を探る」
		百人一首読み札ぬり絵	14	
		キッズツアー	12	「博物館的☆おはなし会」
6月19日	919	コンサート	206	La Rinasce Classica
		クイズにチャレンジ	84	
		学芸員とっておき講座	70	「ダンゴムシってどんな動物？」
		百人一首読み札ぬり絵	13	
		キッズツアー	22	「大名行列と宇都宮」
		ボランティアイベント	70	「しもつかれリースを作ろう」「折り紙であそぼう」
7月17日	1,663	コンサート	215	宇都宮女子高校合唱部
		クイズにチャレンジ	111	
		学芸員とっておき講座	93	「化石になった生き物たち」
		百人一首読み札ぬり絵	54	
		キッズツアー	54	「ゴロゴロ☆ダンゴムシ」
8月21日	1,831	コンサート	170	しもつけステージ
		百人一首読み札ぬり絵	54	
		キッズツアー	54	「ゴロゴロ☆ダンゴムシ」
		クイズにチャレンジ	95	
		学芸員とっておき講座	29	「顕微鏡で見たキノコの世界」
		百人一首読み札ぬり絵	88	
		キッズツアー	27	「アンモナイトとオウムガイ」

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
11月20日	696	コンサート	205	ブルートレイン
		クイズにチャレンジ	40	
		学芸員とっておき講座	19	「栃木県の外来生物(脊椎動物)」
		百人一首読み札ぬり絵	16	
		キッズツアー	13	「常設展示の仲間たち」
12月18日	790	コンサート	285	能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ
		クイズにチャレンジ	68	
		学芸員とっておき講座	18	「理科室にねむっていた標本たち」
		百人一首読み札ぬり絵	40	
		キッズツアー	31	「虫たちのかくれんぼ」
1月15日	459	コンサート	95	ヒヨコまめ(歌)
		クイズにチャレンジ	40	
		学芸員とっておき講座	9	「栃木の田んぼと米作り」
		中央公園の野鳥観察会	21	中央公園連携事業
		百人一首読み札ぬり絵	15	
		キッズツアー	15	「鎌倉殿と宇都宮」
2月19日	725	コンサート	154	宇都宮大学マンドリンクラブ
		クイズにチャレンジ	70	
		学芸員とっておき講座	12	「戦争の”記憶”を引き継ぐ」
		百人一首読み札ぬり絵	12	
		キッズツアー	48	「恐竜のはなし」
3月19日	802	コンサート	243	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	66	
		学芸員とっておき講座	15	「日本絵画のテーマ～集まるおじさんを中心に～」
		百人一首読み札ぬり絵	37	
		キッズツアー	42	「いろいろな鳥について学ぼう！」
合 計	10,155		4,292	

(8)ミュージアムツアー(定時解説)

担当…博物館解説員
開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
時間…13:30～(約30分程度)
対象…希望者
内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する解説と案内

(9)ファミリーツアー(定時解説)

担当…博物館解説員
開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
時間…10:00～(約15分程度)
対象…子ども連れ家族の希望者
内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する子ども向け解説と案内

(10)広報・広聴事業

種 類	内 容	規 格 等
①ポスターの発行	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展 異界～あなたとふいにつながるせかい～ ・企画展 アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～ ・開館40周年記念特別企画展 鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～ 	B2(4色) B2(4色) B2(4色)
②チラシ・リーフレット等の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度版栃木県立博物館催し物案内 ・観覧のしおり ・企画展チラシ 異界～あなたとふいにつながるせかい～、 アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～、 鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～ ・テーマ展リーフレット ダンゴムシ、 いまも生きるアンモナイトのなかま ～オウムガイ、そしてイカ、タコ～、 いま知ってほしい栃木の外来生物、 地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～、 昔のこと知ってつけ?～道具を知れば暮らしが見える～、 巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～、 戦争の“記憶”を引き継ぐ、 絵の中で集まる愛すべきおじさんたち 	420×210(巻きジャバラ折り4色) A4(4色、両面印刷) A3(4色、両面印刷、 中折り)
③県広報媒体を利用するの広報	<ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ県民だより ・「深堀り!とちぎ」「県政ひとくちメモ」「魅せます!とちブラ～とちぎブランド・ぶらり～」(とちぎテレビ) ・「県政ピックアップ」(栃木県ケーブルテレビ連絡協議会) ・「県政ナビ」(栃木放送) ・栃木県LINE 	広報誌・新聞・ ラジオ・テレビ等
④報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県政記者クラブ ・支局への資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	新聞・テレビ・ タウン誌等
⑤出版社等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	雑誌等
⑥市町広報担当等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・資料提供 	市町発行誌

種 類	内 容	規 格 等
⑦有料広告	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展 異界～あなたとふいにつながるせかい～ ・企画展 アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～ ・開館40周年記念特別企画展 鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～ 	フリーペーパー 新聞 タウン誌 テレビ ラジオ 公共交通機関への掲 示
⑧読者プレゼント提供による記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展招待券 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑨入館者からの意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> ・県博デーアンケート調査(毎月第3日曜日に実施) ・企画展アンケート調査 ・学校団体アンケート調査(随時) ・一般団体アンケート調査(随時) ・常設アンケート調査 ・行事参加者へのアンケート調査 	
⑩インターネットを利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ ・各種検索サイトへの登録 ・他機関サイトとの相互リンク ・栃木県公式ホームページ ・栃木県立博物館 Twitter ・栃木県立博物館 Facebook 	
⑪近隣自治体への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・各企画展のポスター掲示 ・各企画展のチラシの回覧 	

(11) 出版事業

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

① 図録

企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」

企画展「アンモナイトの秘密

～太古の海の不思議な生き物～

開館四十周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」

② 研究紀要－自然－第 37 号

研究紀要－人文－第 37 号

③ 年報第 37 号

④ 調査研究報告書「日光に祀られる以前の徳川家康と下野」

(12) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和 58 年から博物館実習生を受け入れ、昭和 62 年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあたっている。近年、実習を希望している学生が多様化していることから、平成 12 年度より実習中心のコースと講義中心のコースの 2 つに分けて実習生を受け入れることとし、受け入れ要綱を一部改正した。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を鑑み、日程を講義 2 日間・実習 3 日間の計 5 日間としたほか、分割していたコースを再び統合することで再度受け入れ要綱を改正し、計 13 大学 27 名の学生を受け入れて実習を行った。

実習日程(実習中心コース)

第 1 日 7 月 21 日(木)

開講式(琴寄館長)

博物館の概要について(林学芸部長)

企画展見学(実習担当)

バックヤード・常設展見学(実習担当)

各担当者との打ち合わせ

第 2 日 7 月 22 日(金)

人文系の業務の概要とスタッフ(篠崎人文課長)

自然系の業務の概要とスタッフ(星自然課長)

博物館の教育広報活動(馬籠教育広報課長)

人文系の資料の収集から活用まで(小柳主任研究員)

自然系の資料の収集から活用まで(南谷主任研究員)

博物館のデジタル情報発信について(辻主査)

友の会の活動について(山崎事務局長)

第 3 日～第 5 日

各担当者との打ち合わせによる実習(10 月末日まで)

この他に、各大学における学芸員課程の一環として、下

記大学の学生の見学を受け入れた。

文星芸術大学

1 月 27 日(木)

(13) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業(主管課:県環境森林部自然環境課)において、第 4 次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。特に今年度は、調査結果の中間ピックを取りまとめる年であり、各分野を扱う部会の中間報告の策定に携わった。

(担当 自然課)

(14) 館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第 3 日曜日に開催する県博デーイベントなどを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

(担当 教育広報課)

8 令和4年度 栃木県立博物館 催し物一覧

月		4	5	6	7	8	9
企画展		異界～あなたとふいにつながるせかい～ 23<----->15			アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～ 16<----->21		鑑真和上と下野薬師寺 17<-----
テーマ展等		ダンゴムシ			いままも生きるアンモナイトのなかま ～オウムガイ、そしてイカ、タコ～ 16<----->21		>21
キッズ展示		端午の節句～鑑～(4月中旬～5月下旬) ←----->----->			古代の衣装～七夕編～ ←----->----->		スロープ展示の仲間を紹介 ----->
企画展 関連 行事		講演会 講座等		8記念講演会 15学芸員とっておき講座 28関連講座①	11関連講座② 17学芸員とっておき講座	6記念講演会	17記念講演会 18連続講演会
展示解説 等		企画展関連 30展示解説①	7展示解説①ダンゴムシ	4展示解説②	23展示解説①	7展示解説②ダンゴムシ	25とっておき見どころ解説①
観覧会		16スマレをさがそう!	14ナスヒオウギアヤマ鑑賞会 14ダンゴムシとワラジムシを さがしてみよう!	4モリアオガエル観覧会	30セミの羽化を見よう	27たんぼ物語～土ってすごい ネ～	18キノコの観覧会in中央公園 24ミズをよ～く観察してみよ う
講座		考古 歴史 民俗 植物 動物 地学 総合	17学芸員とっておき講座「鉱 物と宝石を展示する～企画 展ができるまで～」	19学芸員とっておき講座「ダ ンゴムシってどんな動物?」	11生物・地学収蔵庫ガイド 12生物・地学収蔵庫ガイド	21学芸員とっておき講座「顕 微鏡で見たキノコの世界」 14昆虫標本をつくろう! 20豚足で骨格標本をつくろう!	23古代瓦の3Dぬり絵
県博 デー		コンサート キッズツアー クイズにチャレンジ 体験活動	17宇都宮短期大学附属高等 学校 17博物館ウォンテッド～○○ をさがせ～ 17	15マロニエウインドオーケス トラ 15博物館的☆おはなし会 15	19La Rinasce Classica 19大名行列と宇都宮 19	17宇都宮女子高校(合唱部) 17ゴロゴロダンゴムシ 17	21下野市関連コンサート 21アンモナイトとオウムガイ 21
教員向け研修		24扇ぬり絵体験 29化石ひろい 30県博たてものツアー		3県博たてものツアー 4化石ひろい 5折り紙でかぶとをつくろう 29昔の布でジミ貝根付をつ くろう	11紋切り江戸遊び	9かるたで遊ぼう 18昔の暮らし体験①昔の道 具 24まが玉をつくろう	7七夕飾りをつくろう 28探検! 縄文時代
ミュージアムツアー・ファ ミリーツアー		←----->----->		----->----->		----->	
市町 連携 事業		地域移動博物館 5/1～5/31 そうです、そん アノ寿司の なんです。あなたの大好きな の貝です～(宇都宮市)	22わくわく! むしむし教室～ とちぎの昆虫博士になろう～ (宇都宮市) 28いたいた～! 土の中のか わいしい仲間たち★(宇都宮市)	18火山灰は宝石箱(那須町)	6/25～8/21 いきもの ホネホネ展～ホネから見える動物のくらし(芳賀町) 7/16～8/28 楽しく学ぼう! 昆虫の世界(市員町) 7/23～8/28 鉱物教室～あなたの鉱物、どの鉱物!?～(小山市) 7/30～9/11 貝づくし! ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～(佐野市)	6虫と遊ぼう(市員町) 11溶かしてピカピカ☆貝殻づくり (佐野市) 20昆虫教室～身近な虫を探そう ～(宇都宮市) 28ジオパーク構想教室～栃木県 内に見られるコウホネ類について ～(那須烏山市)	
移動講座					30火山灰は宝石箱(小山市)		
博物館へ行こう					27宇都宮市 31那珂川町	6那須烏山市	
備考				6/20 ←----->	7/4 燻蒸体验馆	18市町お宝マーケット	
博物館協会		20栃博協第1回理事会・総 会・学芸活動成果報告会					

10	11	12	1	2	3
~天下三戒壇でつながる信仰の場~ →30					
	26<	昔のこと知ってつけ? ~道具を知れば暮らしが見える~			
		17<	17<	18<	
		17<	17<	18<	
	19<	いま知ってほしい栃木の外来生物			
大地のつくりと変化(10月~11月)		昔のこと知ってつけ? 昔の道具編(12月~1月)		身のまわりの石たち(2月~3月)	
				みやびな衣裳-ひなまつり(2月中旬~3月中旬)	
9連続講演会 22連続講演会					
15とっておき見どころ解説② 16とっておき見どころ解説③					
		4展示解説①いま知ってほしい 栃木の外来生物 17展示解説①栃木の平野の暮 らし 稲作 24展示解説①栃木の遺跡	14,21,28講座「おじいさんやお ばあさんの民話語り」 21展示解説②巡回展 栃木の 遺跡 22展示解説②いま知ってほしい 栃木の外来生物 29展示解説②栃木の平野の暮 らし 稲作	4,11,18,25講座「おじいさんやお ばあさんの民話語り」 26展示解説①戦争の「記憶」を 引き継ぐ	4,11,18,25講座「おじいさんやお ばあさんの民話語り」 5展示解説①絵の中で集まる愛 すべきおじいさんたち 26展示解説②絵の中で集まる 愛すべきおじいさんたち
22木の葉化石をしらべよう			15中央公園の野鳥観察会		
				19学芸員とっておき講座「戦争 の「記憶」を引き継ぐ」	19学芸員とっておき講座「日本絵画 のテーマ~集まるおじいさんを中心 に~」
			15学芸員とっておき講座「栃木 の田んぼと米作り」		
		18学芸員とっておき講座「理科 室にねむっていた標本たち」			
	20学芸員とっておき講座「栃木 県の外来生物(脊椎動物)」				
	5火山灰は宝石箱				
	3生物・地学収蔵庫ガイド			26活動・研究発表会「あつま れ! 自然好き」	
	20ブルートレイン	18能満寺ハンドベルエコーベル フラワーズ	15ヒヨコまめ	19宇都宮大学(マンドリン)	19宇都宮南高校
	20常設展のなかまたち	18虫たちのかくれんぼ	15鎌倉殿と宇都宮	19恐竜のおはなし	19いろいろな鳥について学ぼう!
	20	18	15	19	19
	20百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	18百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	15百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	19百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	19百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)
	12手ぬぐいでミニ巾着をつくらう 23県博たてもものツアー 23化石取り出し体験	3まゆ玉でうさぎをつくらう 11木の実クラフトをつくらう	8化石を楽しもう	23折り紙でおひなさまをつくらう	12昔の暮らし体験②昔のおも ちゃ
				1/18~2/20 ちよつと昔 のおもちゃ(宇都宮市)	
	10/15~12/11 きのこの世界(那須塩原市)				
4さわやかな倶楽部(宇都宮市) 22キノコの観察会(那須塩原市)	12火山灰は宝石箱(那須烏山 市)		26栃木の民間信仰について- 魔を避け福を得るには-(下野 市) 29昭和の暮らしについて(下野 市)	18栃木の民間信仰(宇都宮市) 18土偶ミニレプリカ作りと土器 拓本しおり作り(那珂川町) 25縄文時代のくらし・土偶と埴 輪の違い(下野市)	24栃木の民間信仰-魔と福に 注目して-(宇都宮市)
	26塩谷町	3那須町			
16市町お宝マーケット					
26栃博協博物館文化財セミ ナー		2栃博協研修会・情報交換会			9栃博協第2回理事会

II 諸統計

1 令和4年度入館者統計

令和3年度 172,190人

令和4年度の入館状況は、下表に示すように開館日数288日、総入館者232,016人であり、本館の一日平均入館者数は390.4人であった。

総入館者の対前年度比は59,826人増であり、昭和57年の開設以来の累計は6,470,334人となった。

入館区分ごとの人数及びその構成は下表のとおりである。

入館者を月別にみると、5月がもっとも多く、次いで6月、2月の順となり、企画展やテーマ展の開催、市町連携事業としての地域移動博物館等の実施が主な要因である。

入館状況

年度	月	開館日数	有 料 入 館								計		
			個人				団体						
			一般	大学生 高校生	中学生 小学生 注(1)	小計	団体数	一般	大学生 高校生	中学生 小学生		小計	
昭和57年10月 から令和4年3 月まで		日	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人	
		11,391	1,483,398	75,036	378,315	1,936,749	7,754	299,866	3,348	44,592	347,806	2,284,555	
令和 4 年 度	4	26	2,603	134		2,737		192			192	2,929	
	5	25	5,219	237		5,456	2	376	3		379	5,835	
	6	17	2,127	84		2,211		101			101	2,312	
	7	24	4,354	147		4,501	1	224	24		248	4,749	
	8	25	7,310	324		7,634		358	4		362	7,996	
	9	26	3,254	167		3,421	1	648	6		654	4,075	
	10	26	6,842	232		7,074	3	1,027	32		1,059	8,133	
	11	24	1,849	64		1,913		99	1		100	2,013	
	12	23	1,216	62		1,278	1	177			177	1,455	
	1	23	1,758	64		1,822	1	183			183	2,005	
	2	23	2,081	124		2,205		181	4		185	2,390	
	3	26	2,421	180		2,601	3	294	28		322	2,923	
		計	288	41,034	1,819		42,853	12	3,860	102		3,962	46,815
		1日あたり平均		142.5	6.3		148.8	0.0	13.4	0.4		13.8	162.6
累計		11,679	1,524,432	76,855	378,315	1,979,602	7,766	303,726	3,450	44,592	351,768	2,331,370	

注 (1) 中学生小学生は平成8年度までの人数

(2) 中学生以下で平成9年から平成14年度までの人数

(3) 平成14年度からの人数

(4) 事業参加、業務・調査、フリースペース利用等の人数

(5) 地域移動博物館、移動講座、共催展、出前講座・授業等の人数

(6) 一日あたり平均は移動博物館等入館者数を除いた本館の入館者数

また、免除団体182団体のうち120団体が学校教育法に基づく学校となっている。
 学校種別にみると小学校が81校3,266人と最も多い。

免除団体		招待者等	第2・4土曜 注(2)	(個人) 中学生以下 注(3)	特別入館者 注(4)	合計	移動博物館等 注(5)	総計	一日あたり平均 注(6)
団体数	人数								
組	人	人	人	人	人	人	人	人	人
12,568	915,684	151,956	7,876	217,958	1,021,216	4,599,245	1,639,073	6,238,318	
2	37	173		2,133	2,389	7,661	52	7,713	294.7
15	806	619		2,664	2,131	12,055	36,155	48,210	482.2
14	4,040	343		2,012	1,013	9,720	30,984	40,704	571.8
14	352	466		3,803	1,511	10,881	4,209	15,090	453.4
14	301	1,088		6,654	1,658	17,697	7,604	25,301	707.9
9	281	440		1,730	1,154	7,680	435	8,115	295.4
24	695	1,877		1,596	3,454	15,755	2,315	18,070	606.0
29	1,894	115		1,862	2,595	8,479	3,477	11,956	353.3
20	751	59		996	1,309	4,570	1,461	6,031	198.7
7	283	105		1,251	1,229	4,873	13,555	18,428	211.9
24	906	132		1,535	1,272	6,235	19,263	25,498	271.1
10	451	213		1,736	1,496	6,819	81	6,900	262.3
182	10,797	5,630	27,972	21,211	112,425	119,591	232,016	390.4	
0.6	37.5	19.5	97.1	73.6	390.4	415.2	805.6		
12,750	926,481	157,586	7,876	245,930	1,042,427	4,711,670	1,758,664	6,470,334	

有料団体入館状況

年度	月	団 体 種																	
		国・県 市町村		市町村 教委		公民館		女性団体等		老人会		子供会		PTA		研究会等		事業所	
昭和57年10月か ら令和4年3月ま で		組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
		486	16,696	289	10,620	529	19,193	808	26,422	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	923	37,180	771	35,214
令和 4 年度	4																		
	5							1	25									1	30
	6																		
	7			1	26														
	8																		
	9																	1	20
	10													1	23				
	11																		
	12																		
	1																	1	22
	2																		
	3																		
		計	0	0	1	26	0	0	1	25	0	0	0	0	0	0	1	23	3
累計		486	16,696	290	10,646	529	19,193	809	26,447	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	924	37,203	774	35,286

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

年度	月	学 校 種																	
		幼稚園 注(1)			小学校			中学校			義務教育学校			高等学校			特別支援学校		
		園数	園児	引率	校数	児童	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率
昭和57年10月か ら令和4年3月ま で		151	8,261	1,023	5,676	359,347	21,170	781	73,140	4,109	3	166	13	638	97,612	4,746	580	16,793	3,941
令和 4 年度	4																		
	5	1	92	14	6	396	24							2	132	7	1	7	3
	6				7	293	20										2	28	17
	7	1	26	7	2	61	10							2	59	3	3	22	24
	8				1	30	2	1	19	2									
	9	1	24	3	5	130	15	1	48	2							1	6	5
	10	1	50	5	14	343	35	2	156	4									
	11	1	54	7	17	692	48												
	12				12	582	37							4	69	8	1	12	5
	1				5	236	18										1	6	7
	2	3	149	21	12	503	40	2	49	6				1	33	3			
	3	1	96	10				1	38	2									
		計	9	491	67	81	3,266	249	7	310	16	0	0	0	9	293	21	9	81
累計		160	8,752	1,090	5,757	362,613	21,419	788	73,450	4,125	3	166	13	647	97,905	4,767	589	16,874	4,002

注(1)平成21年度からの人数

注(2)平成21年度からの人数

注(3)平成20年度までの大学と幼稚園分が含まれている人数

別						所在地別									
観光		その他		合計		市内		県内		県外		不明		合計	
組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
348	17,735	736	45,565	7,762	331,605	767	45,090	4,030	160,143	2,946	124,225	20	2,174	7,763	331,632
				0	0									0	0
				2	55	1	25	1	30					2	55
				0	0									0	0
				1	26	1	26							1	26
				0	0									0	0
				1	20	1	20							1	20
		2	40	3	63	1	20	1	20	1	23			3	63
				0	0									0	0
		1	38	1	38			1	38					1	38
				1	22					1	22			1	22
				0	0									0	0
2	49	1	27	3	76	1	27			2	49			3	76
2	49	4	105	12	300	5	118	3	88	4	94	0	0	12	300
350	17,784	740	45,670	7,766	331,756	772	45,208	4,033	160,231	2,950	124,319	20	2,174	7,775	331,932

別						所在地別 (学 校 数)												
大学注(2)			その他の学校注(3)			合計			河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	安足	県外	合計
校数	学生	引率	校数	児童・生徒・学生	引率	園数・校数	児童・生徒・学生	引率										
177	3,960	281	535	25,794	1,839	8,541	585,079	37,122	3,589	743	547	794	405	642	178	334	1,309	8,541
						0	0	0	1				1					2
1	15	1				11	642	49	11							1	3	15
						9	321	37	5	2	2	4	1					14
1	27	1				9	195	45	5	2	2	2		1		1	1	14
1	28	1				3	77	5	7			5	1		1			14
						8	208	25	6			1		2				9
1	22	1				18	571	45	9	4	4	3	1	2			1	24
1	19	1				19	765	56	12	2	4	6	3					27
						17	663	50	15		3	3	2					23
						6	242	25	5	1				1				7
						18	734	70	18	2		2		2				24
						2	134	12	7		1	2						10
5	111	5	0	0	0	120	4,552	419	101	13	16	28	9	8	1	2	5	183
182	4,077	286	535	25,794	1,839	8,661	589,631	37,541	3,690	756	563	822	414	650	179	336	1,314	8,724

曜日別入館者状況

年度	月	日曜・祝日 振替休日		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜		計		摘要(※2)	
		日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	最高	最低
昭和57年10月 から令和4年3月 まで		2,429	2,326,788	1,672	674,007	1,808	752,175	1,803	744,896	1,811	692,675	1,869	1,047,777	11,392	6,238,318	-	-
令和 4 年度	4	5	3,646	4	602	4	533	4	442	4	537	5	1,953	26	7,713	1,289	44
	5	8	22,787	4	5,029	3	3,291	3	3,214	3	3,937	4	9,952	25	48,210	1,275	114
	6	3	23,890	2	1,791	3	3,343	3	1,494	3	2,771	3	7,415	17	40,704	1,851	126
	7	5	6,846	3	781	4	1,254	4	1,249	4	1,223	4	3,737	24	15,090	1,663	70
	8	5	8,381	5	3,745	5	3,906	3	2,324	3	2,098	4	4,847	25	25,301	1,832	180
	9	6	3,649	3	404	4	667	5	774	4	661	4	1,960	26	8,115	776	80
	10	6	7,204	3	1,205	4	1,649	4	1,535	4	1,702	5	4,775	26	18,070	1,820	184
	11	6	5,824	5	1,316	4	905	2	666	3	1,019	4	2,226	24	11,956	1,532	87
	12	4	1,932	4	769	3	564	4	624	4	940	4	1,202	23	6,031	790	50
	1	5	6,780	3	2,001	3	2,268	4	2,423	4	847	4	4,109	23	18,428	538	51
	2	6	11,781	4	2,671	4	3,178	3	3,355	3	318	3	4,195	23	25,498	725	33
	3	5	2,713	3	524	4	664	5	885	5	718	4	1,396	26	6,900	802	80
	計	64	105,433	43	20,838	45	22,222	44	18,985	44	16,771	48	47,767	288	232,016		
	構成割合	45.4%		9.0%		9.6%		8.2%		7.2%		20.6%		100.0%			
	一日当たり 入館者数	1,647		485		494		431		381		995		806			
累計	2,493	2,432,221	1,715	694,845	1,853	774,397	1,847	763,881	1,855	709,446	1,917	1,095,544	11,680	6,470,334			

注(1)曜日別入館者数は観覧者総数(本館入館者及び移動博物館等入館者)

注(2)本館入館者の最高、最低人数

入館者比較表(参考資料)

月別	令和3年度入館者数			令和4年度入館者数			比較増減			令和3年度団体数		令和4年度団体数	
	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	組	組	組	組
4月	6,291		6,291	7,661	52	7,713	1,370	52	1,422	1		1	
5月	7,254	37,144	44,398	12,055	36,155	48,210	4,801	△ 989	3,812	7		7	
6月	8,476	34,196	42,672	9,720	30,984	40,704	1,244	△ 3,212	△ 1,968	21	2	21	2
7月	9,014	2,507	11,521	10,881	4,209	15,090	1,867	1,702	3,569	11	1	11	1
8月	9,088	11,312	20,400	17,697	7,604	25,301	8,609	△ 3,708	4,901	4		4	
9月		182	182	7,680	435	8,115	7,680	253	7,933				
10月	9,867	1,298	11,165	15,755	2,315	18,070	5,888	1,017	6,905	44	2	44	2
11月	11,073	885	11,958	8,479	3,477	11,956	△ 2,594	2,592	△ 2	32	4	32	4
12月	5,287	183	5,470	4,570	1,461	6,031	△ 717	1,278	561	20	5	20	5
1月	5,249	464	5,713	4,873	13,555	18,428	△ 376	13,091	12,715	8		8	
2月	5,442	752	6,194	6,235	19,263	25,498	793	18,511	19,304	4	1	4	1
3月	6,147	79	6,226	6,819	81	6,900	672	2	674	5		5	
計	83,188	89,002	172,190	112,425	119,591	232,016	29,237	30,589	59,826	157	15	157	15

年度別入館者状況

周年	年度	本館	移動博等	合計	累計	沿革等
	S57.10	189,035		189,035	189,035	開館記念展「栃木の名宝展」
1	58	292,036		292,036	481,071	
2	59	219,264		219,264	700,335	
3	60	190,369		190,369	890,704	
4	61	205,978		205,978	1,096,682	S61.9:入館者100万人突破
5	62	201,506	26,209	227,715	1,324,397	記念展「ふるさと栃木再発見展」
6	63	152,821	22,378	175,199	1,499,596	
7	H1	158,511	11,413	169,924	1,669,520	
8	2	140,490	47,195	187,685	1,857,205	
9	3	237,768	42,490	280,258	2,137,463	特別企画展「大恐竜展」 H3.8:入館者200万人突破
10	4	137,363	32,552	169,915	2,307,378	特別企画展「中国浙江省文物展」
11	5	115,374	29,634	145,008	2,452,386	
12	6	111,260	34,408	145,668	2,598,054	
13	7	95,009	33,126	128,135	2,726,189	
14	8	123,774	34,958	158,732	2,884,921	
15	9	69,060	18,306	87,366	2,972,287	
16	10	84,119	6,575	90,694	3,062,981	H10.7:入館者300万人突破
17	11	81,098	22,298	103,396	3,166,377	H11.4:展示リフレッシュオープン
18	12	99,474	49,796	149,270	3,315,647	
19	13	76,393	29,599	105,992	3,421,639	
20	14	84,099	24,860	108,959	3,530,598	特別企画展「プロヴァンス発見」
21	15	78,222	30,667	108,889	3,639,487	
22	16	74,794	37,139	111,933	3,751,420	H16.4:教育委員会から知事部局へ移管
23	17	68,413	32,183	100,596	3,852,016	
24	18	76,986	41,619	118,605	3,970,621	
25	19	95,837	31,481	127,318	4,097,939	特別企画展「円仁展」 H19.5:入館者400万人突破
26	20	70,212	32,843	103,055	4,200,994	
27	21	70,236	97,332	167,568	4,368,562	
28	22	67,283	61,199	128,482	4,497,044	
29	23	100,805	19,009	119,814	4,616,858	特別企画展「恐竜ワールド」
30	24	91,439	38,418	129,857	4,746,715	特別企画展「足利尊氏展」
31	25	81,091	46,358	127,449	4,874,164	
32	26	76,216	49,529	125,745	4,999,909	
33	27	80,176	34,341	114,517	5,114,426	H27.4:入館者500万人突破
34	28	86,298	101,197	187,495	5,301,921	
35	29	96,463	116,319	212,782	5,514,703	特別企画展「中世宇都宮氏展」
36	30	84,475	145,240	229,715	5,744,418	
37	R1	79,640	141,027	220,667	5,965,085	コロナ禍による臨時休館 3/6～3/24
38	R2	72,670	28,373	101,043	6,066,128	コロナ禍による臨時休館 4/8～5/10 R2.10:入館者600万人突破
39	R3	83,188	89,002	172,190	6,238,318	コロナ禍による臨時休館 8/24～9/30
40	R4	112,425	119,591	232,016	6,470,334	開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺展」

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めている。

アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。この2種のアンケートは、来館目的に関する項目が異なるだけで、大きな違いはない。「日々アンケート」は、館内3箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備し、来館者が自由に回答できるようにしていた。「県博デーアンケート」は、回収ボックスを6箇所に増やし「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらうようにしていた。

「日々アンケート」は月に2回、「県博デーアンケート」は県博デー実施直後にそれぞれ集計していた。各アンケートの集計結果は各課で回覧し、来館者の声を迅速にフィードバックできるよう努めてきた。

(1) 調査日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2) 調査事項

- ア 回答者に関する事項
性別・年齢・同伴者・住所
- イ 来館に関する事項
来館回数・来館方法・来館目的・催事情報の入手先
- ウ 展示に関する事項
全体の印象・展示別の印象・所見

(3) 調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4) 調査方法

調査用紙は館内複数箇所に設置し、退館時にアンケート回収ボックスに投函するよう案内している。

(5) 集計事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度より実施をしていなかったが、日々アンケートは令和4年7月より、県博デーアンケートは令和3年10月より再開している。

ア 「住所」

日々アンケート集計では、県内79.6%・県外19.4%となっており、県内の来館者が多数を占める。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

イ 「同伴者」

日々アンケート集計では、家族57.8%・単独21.7%・友人12.1%・その他8.4%となっており、回答者の大半は家族連れでの来館である。県博デーアンケート集計では、それが一層顕著になる。

ウ 「情報入手経路」

日々アンケート集計では、博物館HP28.9%・チラシ&ポスター18.4%・偶然11.4%・他サイト&フリーペーパー9.4%・SNS6.5%・新聞&テレビ&ラジオ3.8%・その他21.5%となっており、HPや企画展のチラシ&ポスターが情報入手経路として約半数を占めている。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

エ 「来館目的」

日々アンケート集計では、企画展34.0%・常設展示27.6%・テーマ展18.9%・体験6.8%・講座2.3%・その他10.3%となっており、企画展が集客に効果を発揮していることが分かる。また、常設展示も根強い人気がある。県博デーアンケート集計になると、テーマ展が常設展示を上回る。これは、学習につながる昔の道具展示など子ども向けの展示をテーマ展で行っていることが、原因として推測される。また、その他としては恐竜目的という意見が多く見られた。

オ 「来館満足度」

日々アンケート集計では、満足70.1%・おおむね満足21.7%・普通5.8%・やや不満1.9%・不満0.5%となっており、約90%の回答者が満足感を得ている。不満の意見として「子ども連れが多くて落ち着いて見られない」という意見があった。そのため、家族連れが大多数を占める県博デーアンケート集計では、やや不満と不満は0という結果が出ている。

Ⅲ 予算

1 令和4年度歳入状況

(単位:円)

科 目	調 定 額	収入済額	備 考
7 分担金及び負担金	185,675	185,675	
1 負担金	185,675	185,675	
2 民生費負担金	169,196	169,196	
社会保険料負担金	169,196	169,196	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	20,396,245	20,396,245	
1 使用料	20,396,245	20,396,245	
2 民生使用料	20,396,245	20,396,245	
家屋使用料	643,295	643,295	レストラン
博物館使用料	19,752,950	19,752,950	観覧料
10 財産収入	766,737	766,737	
1 財産運用収入	766,737	766,737	
1 財産貸付収入	766,737	766,737	
家屋貸付料	766,737	766,737	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し使用料
14 諸収入	4,165,925	4,165,925	
7 雑入	4,165,925	4,165,925	
1 弁償金	504,255	504,255	
食費光熱水費等弁償金	504,255	504,255	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	3,661,670	3,661,670	
雑入	1,670	1,670	レストラン等の火災保険料相当
美術館博物館企画事業 助成金	3,000,000	3,000,000	
サイエンスミュージアム ネット情報提供収入	660,000	660,000	
計	25,514,582	25,514,582	

2 令和4年度歳出予算

博物館費

(単位:千円)

事業名		予算額	摘要
1. 管理運営費	(1)施設管理費	31,174	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
	(2)管理委託費	49,101	警備、清掃、設備保守委託等
	小計	80,275	
2. 会計年度任用職員費	(1)パート・配置計画(有)	46,680	学芸企画推進員、博物館解説員等に要する経費
	(2)パート・配置計画(無)	1,145	日々雇用職員に要する経費
	小計	47,825	
3. 企画事業費	(1)普及教育経費	2,096	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動資材購入費等
	(2)調査研究費	2,052	調査研究活動に要する経費
	(3)企画展等開催費	10,711	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保険料、広告料等
	(4)移動博物館費	235	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
	(5)資料・図書購入費	1,312	博物館資料、備品の購入費
	(6)常設展示資料借入経費	249	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
	(7)教材作成経費	477	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
	小計	17,132	
4. 特別企画展費	(1)特別企画展示費	52,414	開館40周年記念特別企画展の開催に要する経費
	小計	52,414	
計		197,646	

IV 組織・事務分掌

1 令和4年度栃木県立博物館の組織図

館長 琴寄 行雄

副館長 中村 陽一

管理部長(兼) 中村 陽一

学芸部長 林 光武(動物)

管理部	
総務課	教育広報課
管理部長補佐 (総括)兼総務課長 井ノ上仁子 副主幹 茂呂文礼 〃 沼田享子 主任 加藤美佐子 主事(代) 川崎絵里香 事務補助員 東彩子 5名体制	教育広報課長 馬籠和哉 主査 辻泰臣 主事 野本道雅 学芸企画推進員 池田哲夫 〃 西原良一 図書業務員 岩崎葵 博物館解説員 細谷桂子 〃 荒川沙緒理 〃 落合恵 〃 長島晃華 〃 相子隆 〃 横山昂司 〃 荒川真帆 〃 佐藤孝治 〃 北村優太 〃 小澤いろは 〃 表谷由美香 (11月1日～) 16名体制

学芸部	
人文課	自然課
技幹兼 人文課長 篠崎茂雄 (民俗) 特別研究員 飯塚真史 (歴史) 主任研究員 小柳真弓 (歴史) 〃 島田佐智夫 (考古) 〃 山本享史 (歴史) 〃 宮田妙子 (民俗) 主任 深沢麻亜沙 (美工) 学芸企画推進員 中山真理 (考古) 〃 久野華歩 (美工) 〃 佐藤光弘 (民俗) 10名体制	自然課長 星直斗 (植物) 主任研究員 栗原隆 (動物) 〃 河野重範 (地学) 〃 南谷幸雄 (動物) 〃 吉田貴洋 (地学) 主任 小笠原佑 (動物) 研究員 山本航平 (植物) 学芸企画推進員 猪狩あさ (植物) 〃 永嶋宏行 (動物) 〃 井上晃一 (動物) 〃 三宅晶子 (植物) 〃 布川嘉英 (地学) 12名体制

2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:令和3(2021)年12月7日～令和6(2024)年12月6日)

(令和5年3月31日現在)

区分	氏名	性別	職業・役職	備考	区分	氏名	性別	職業・役職	備考	
識 者	大川 秀子	女	栃木県市長会・栃木市長		社会教育 関係者	篠崎 智子	女	栃木県公民館連絡協議会理事 鹿沼市板荷コミュニティセンター所長		
	大澤 慶子	女	文星芸術大学准教授			家庭教育 関係者	揚石 哲司	男	栃木県PTA連合会副会長	
	黒崎 めぐみ	女	日本放送協会宇都宮放送局長				大橋 登美子	女	栃木県子ども会連合会指導委員	
	佐藤 和夫	男	栃木県ボランティア連絡協議 会副会長		学校教育 関係者	上野 一典	男	栃木県私立中学高等学校連合会 宇都宮文星女子高等学校長		
	佐藤 基明	男	元栃木県環境森林部参事兼 県西環境森林事務所長			小川 順子	女	栃木県小学校長会 宇都宮市立清原東小学校長		
	島野 剛	男	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部長			齋藤 弘明	男	栃木県中学校長会 宇都宮市姿川中学校長		
	藤田 眞一	男	下野手仕事会会長			高野 嘉子	女	栃木県高等学校長会 栃木県立上三川高等学校長		
	真瀬 宏子	女	栃木県町村会・野木町長		公募	黒須 智子	女			
	横松 盛人	男	栃木県議会議員							

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1)人文部門

①栃木の石器時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	中村 信博	栃木県考古学会	会員

⑥下野の中世に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職
2	江田 郁夫	宇都宮短期大学	教授

②栃木の縄文時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	渡辺 邦夫	栃木県博物館友の会	理事

⑦中近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

③栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	川又 隆一郎	茨城県桜川市教育委員会	主事

⑧近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	鷲谷 政信	青雲堂刀剣舗	代表

④栃木の生活文化に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

⑨中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	元館長
2	寺門 泰三	京表具 泰清堂	代表
3	大澤 慶子	文星芸術大学	教授
4	本田 諭	根津美術館	第二課長

⑤異界に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	立石 尚之	古河歴史博物館	館長
2	井上 広法	光琳寺	住職

(2)自然部門

①那珂川水系地域の自然総合学術調査

No.	氏名	所属	役職名
1	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
2	野口 達也	日本植物分類学会	会員
3	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
4	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員
5	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員
6	佐藤 光一	とちぎ昆虫愛好会	会員
7	大川 秀雄	とちぎ昆虫愛好会	幹事

②栃木県産脊椎動物調査

No.	氏名	所属	役職名
1	上條 さち子	日本哺乳類学会	会員

③栃木の維管束植物相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
2	野口 達也	日本植物分類学会	会員
3	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
4	中池 敏之	日本植物学会	会員
5	小倉 洋志	日本植物分類学会	会員

④栃木県の昆虫相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	田中 清貴	とちぎ昆虫愛好会	幹事
2	小林 教太	とちぎ昆虫愛好会	会員
3	片山 栄助	とちぎ昆虫愛好会	会員
4	中山 恒友	とちぎ昆虫愛好会	幹事
5	村上 哲治	とちぎ昆虫愛好会	幹事

⑤栃木県産菌類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野澤 純一	日本菌学会	会員

⑥栃木県に分布する新第三系の研究

No.	氏名	所属	役職名
1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
2	青島 睦治	栃木地学愛好会	顧問

⑦栃木県産両生爬虫類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

⑧無脊椎動物相の調査

No.	氏名	所属	役職名
1	古野 勝久	日本土壌動物学会	会員
2	石井 清	獨協医科大学	名誉教授

4 栃木県立博物館ボランティア

(1) 人文部門活動内容

- ① 企画展「異界」関連イベントスタッフ
- ② 特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺」関連イベントスタッフ
- ③ 県博デー「とっておき講座」スタッフ
- ④ 県博デーコンサート(人文課担当月)スタッフ
- ⑤ 人文系講座「古代瓦の3Dぬり絵」スタッフ
- ⑥ 民俗資料整理補助
- ⑦ テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」体験コーナーの補助

(2) 自然部門活動内容

- ① 県内の自然環境調査(カタツムリ・ミミズ・きのこ・植物・昆虫・両生爬虫類など)
- ② 自然系イベント(野外観察会・講演会・講座・県博デーなど)の補助

(3) 教育広報部門活動内容

- ① 県博デー「クイズにチャレンジ」サポートスタッフ
- ② 発送作業補助
- ③ 体験学習「博物館でやってみよう」サポートスタッフ
- ④ グリーンボランティア(除草、花壇の手入れ)
- ⑤ 館内巡視ボランティア
- ⑥ ボランティア自主活動(ボランティア主催の来館者向けイベントの企画・実施)
 - 第1回 6月19日(日)「しもつかれリースをつくろう」参加者70名
 - 第2回 11月5日(土)「玉?をつくってあそぼう」参加者257名
 - 第3回 1月29日(日)「しもつかれリースをつくろう」参加者74名

V 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

- 関東バス市内線
 - 37 桜通り経由鶴田駅または同經由西川田駅行きで「中央公園博物館前」下車、徒歩約8分。
- 関東バス郡部線
 - 43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属中高」下車、徒歩約8分。

東武宇都宮駅から

- 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車。
- 徒歩約30分

鹿沼方面から

- 関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行で「睦町」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

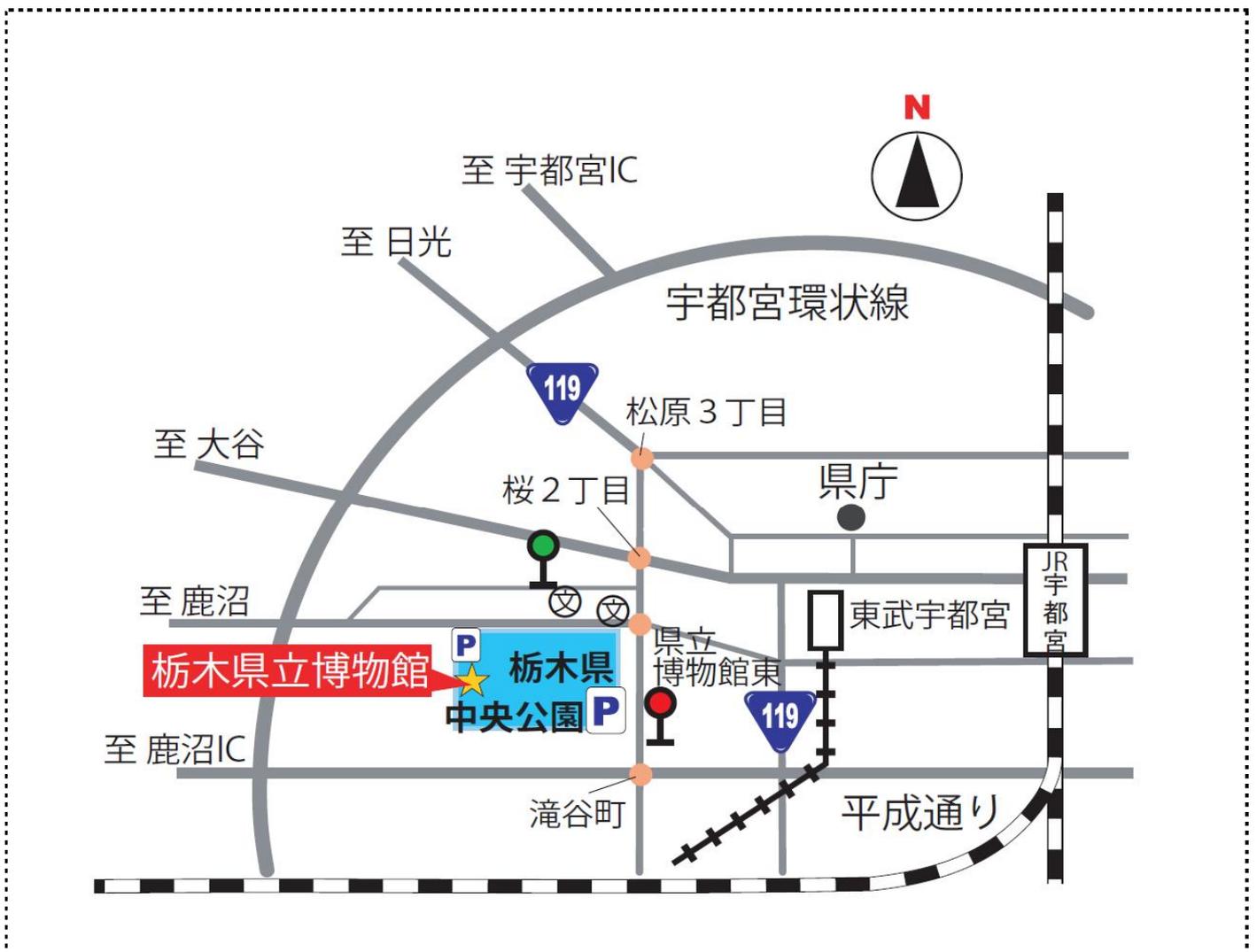
日光、鬼怒川方面から

- 関東バス宇都宮駅行で「桜通十文字」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

☆開館時間 午前9時30分から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

☆休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、
祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日
を除く)、定期消毒(6月下旬～7月上旬)、
年末年始(12月28日～1月4日)、
臨時休館日

☆観覧料金 一般260円(200円)、大学生・高校生120円
(100円)、中学生以下無料。
()内は20名以上の団体料金。
M割(ミュージアム割引)について
※入館から6か月以内の当館もしくは
M割参加館の半券を持って来館すると、
団体割引料金で入館できます。
(半券1枚につき1回限り有効)
6月の第2土曜日及びその翌日・6月15日
(県民の日)、11月3日(文化の日)は無料。



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う行事としての観覧
- (4) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の観覧料等免除申請書(ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入して、観覧日の2週間前までに到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通覧する場合は約1.5時間～2時間を見込んでください。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示→展示室1地質時代の栃木、太古の暮らし、古墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室2 テーマ展示(開催中の場合)、雑木林の生きもの、水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示(開催中の場合)となりますが、必要に応じて重点的に観覧していただいて結構です。
また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。
- 3 展示室等に制服の解説員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなったり困ったことがありましたらお申し出ください。

☆施設、設備について

- 1 受付案内:1階エントランスホールにあります。
- 2 トイレ:1階に2か所(講堂への通路、スロープ展示の下、障害者用トイレあり)
2階に2か所(展示室2入口右側奥、レストラン)にあります。
- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路にあります。(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:1階エントランスホールにあります。
- 5 ベビーベッド(おむつ替え用)が各階に、授乳室(保健室)は1階にあります。
- 6 記念スタンプ:1階トイレ前(ロープ展示の下)
- 7 ミュージアムショップ:1階エントランスホールにあります。

- 8 レストラン:2階、講堂の真上部分にあり、すばらしい展望です。
- 9 自動販売機:玄関ポーチに飲み物の販売機があります。
- 10 AED(自動体外式除細動器):館内受付横に備えてあります。

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますのでご注意ください。
本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影などは、事前に許可を得てください。
- 3 飲食は指定された場所をお願いします。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連絡ください。
- 6 動物(ペットなど)の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従ってください。
- 8 館内は禁煙です。

栃木県立博物館年報(第41号)

令和5(2023)年7月発行

令和6(2024)年9月改訂

編集・発行 栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2

TEL 028(634)1311 (代)
